

令和元年度
逗子のまちづくりに関するアンケート調査
集計結果

逗 子 市

< 目 次 >

I	調査概要	
1.	調査目的	1
2.	調査項目	1
3.	調査の設計	1
4.	回収結果	1
5.	回答者の概要	2
II.	調査結果	
1.	逗子市への愛着	4
2.	逗子市への定住意向	11
3.	逗子市の評価	21
3-1.	子育てしやすいまち	21
3-2.	高齢者に優しいまち	30
4.	逗子市の良いと感じる事柄、不便または不満を感じる事柄	41
4-1.	良いと感じる事柄	41
4-2.	不便または不満を感じる事柄	48
5.	逗子のイメージ	58
5-1.	現在の逗子のイメージ	58
5-2.	将来の逗子のイメージ	60
6.	逗子海岸の利用頻度などについて	63
6-1.	逗子海岸の利用頻度	63
6-2.	運動・スポーツ活動の頻度	63
6-3.	バランスのよい食事の頻度	64
6-4.	男女平等について	65
6-5.	フェアトレードについて	66
6-6.	市の情報の入手方法	68
7.	逗子市の点数	70
8.	利用上の注意	74
III.	調査票	75

I. 調査概要

1. 調査目的

本調査は、逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略に設定した重要業績評価指標（K P I）の現状値及び逗子市総合計画前期実施計画の目標に対する現状値を把握するとともに、各種施策の立案や推進の基礎資料とするために実施するもの。

2. 調査項目

※詳細は、「Ⅲ. 調査票」を参照。

- (1) 逗子市への愛着
- (2) 逗子市への定住意向
- (3) 逗子市の評価
- (4) 逗子市の良いと感じる事柄、不便または不満を感じる事柄
- (5) 逗子市のイメージ
- (6) 逗子海岸の利用頻度などについて
- (7) 逗子市の点数

3. 調査の設計

項目	内容
調査地域	逗子市全域
調査対象	満 18 歳以上の個人
標本数	1,500 人
抽出方法	逗子市住民基本台帳データを基に無作為抽出
調査方法	郵送配付－郵送回収
調査期間	令和元年 12 月 5 日～12 月 20 日

4. 回収結果

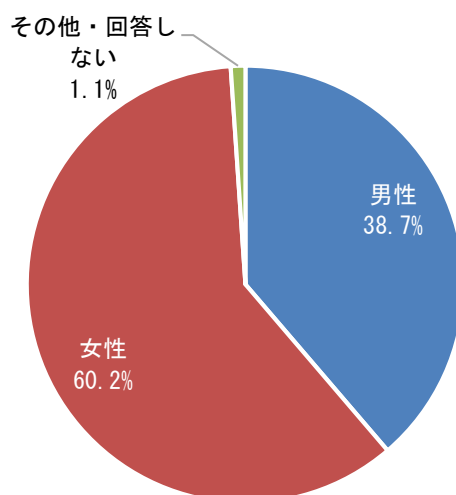
有効発送数 1,494

有効回収数 741（有効回収率 49.6%）

5. 回答者の概要

(1) 性別

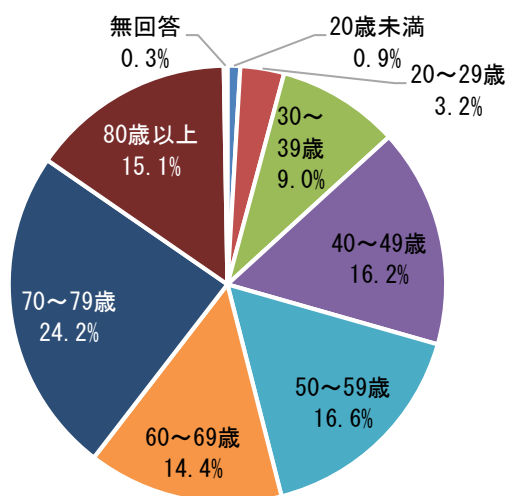
男性	女性	その他・ 回答しない	総計
287 人	446 人	8 人	741 人



(n=741)

(2) 年齢

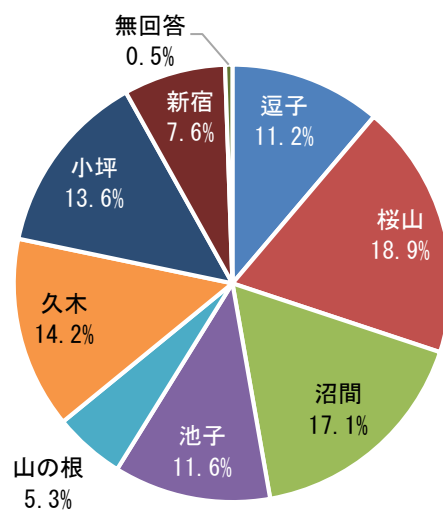
20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	総計
7 人	24 人	67 人	120 人	123 人	107 人	179 人	112 人	2 人	741 人



(n=741)

(3) 地域

逗子	桜山	沼間	池子	山の根	久木	小坪	新宿	無回答	総計
83人	140人	127人	86人	39人	105人	101人	56人	4人	741人



(n=741)

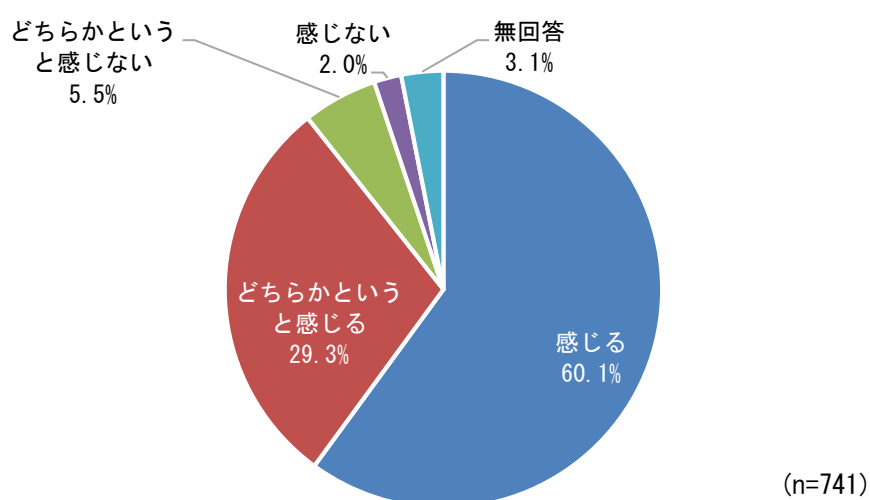
Ⅱ. 調査結果

1. 逗子市への愛着

「あなたは、今住んでいる逗子市に愛着を感じていますか。」

(1) 全体

- ◆ 逗子市へ愛着を「感じる」(60.1%)と「どちらかというと感じる」(29.3%)とした人を合わせると、89.4%の回答者が逗子市へ愛着を感じている。

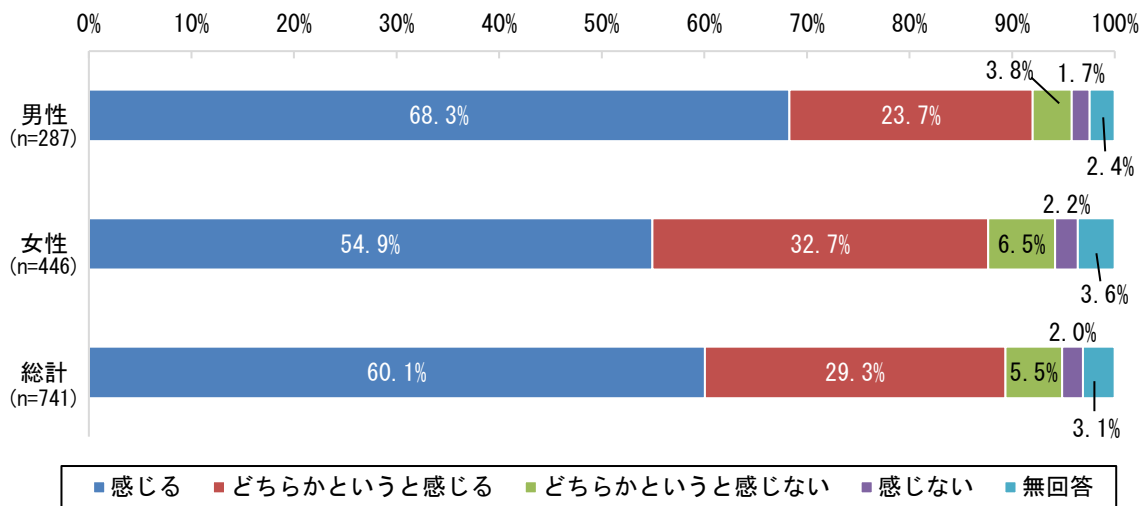


- ◆ 3年間の経年比較

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
「感じる」と「どちらかというと感じる」とした人の割合	92.3%	86.7%	89.4%
「感じない」と「どちらかというと感じない」とした人の割合	7.3%	8.9%	7.5%

(2) 性別

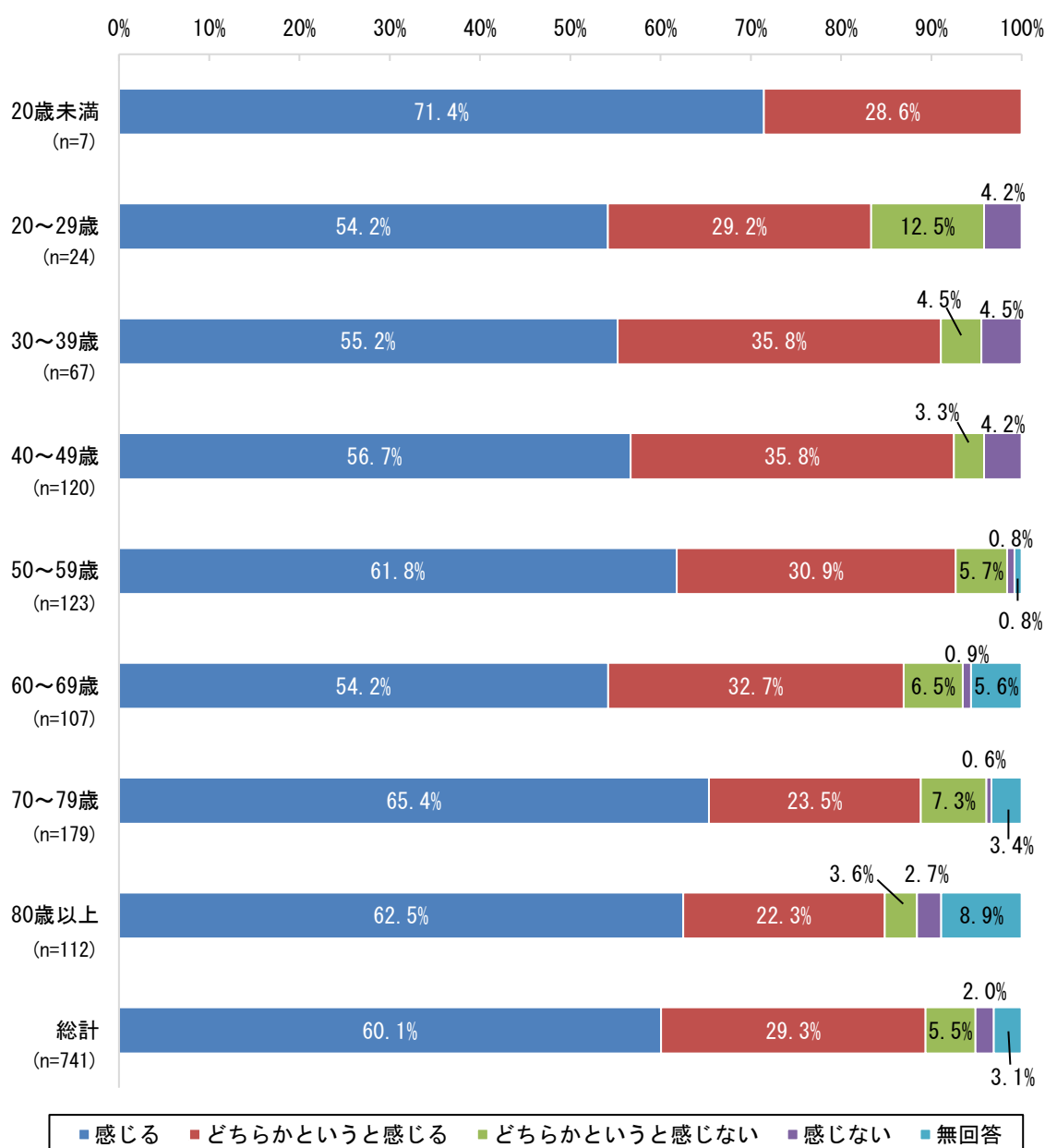
- ◆ 逗子市に愛着を「感じる」と「どちらかというと感じる」とした人を合わせると、男性の92.0%、女性の87.6%が逗子市へ愛着を感じている。



(注) 性別「その他・回答しない」「無回答」を除く。

(3) 年齢別

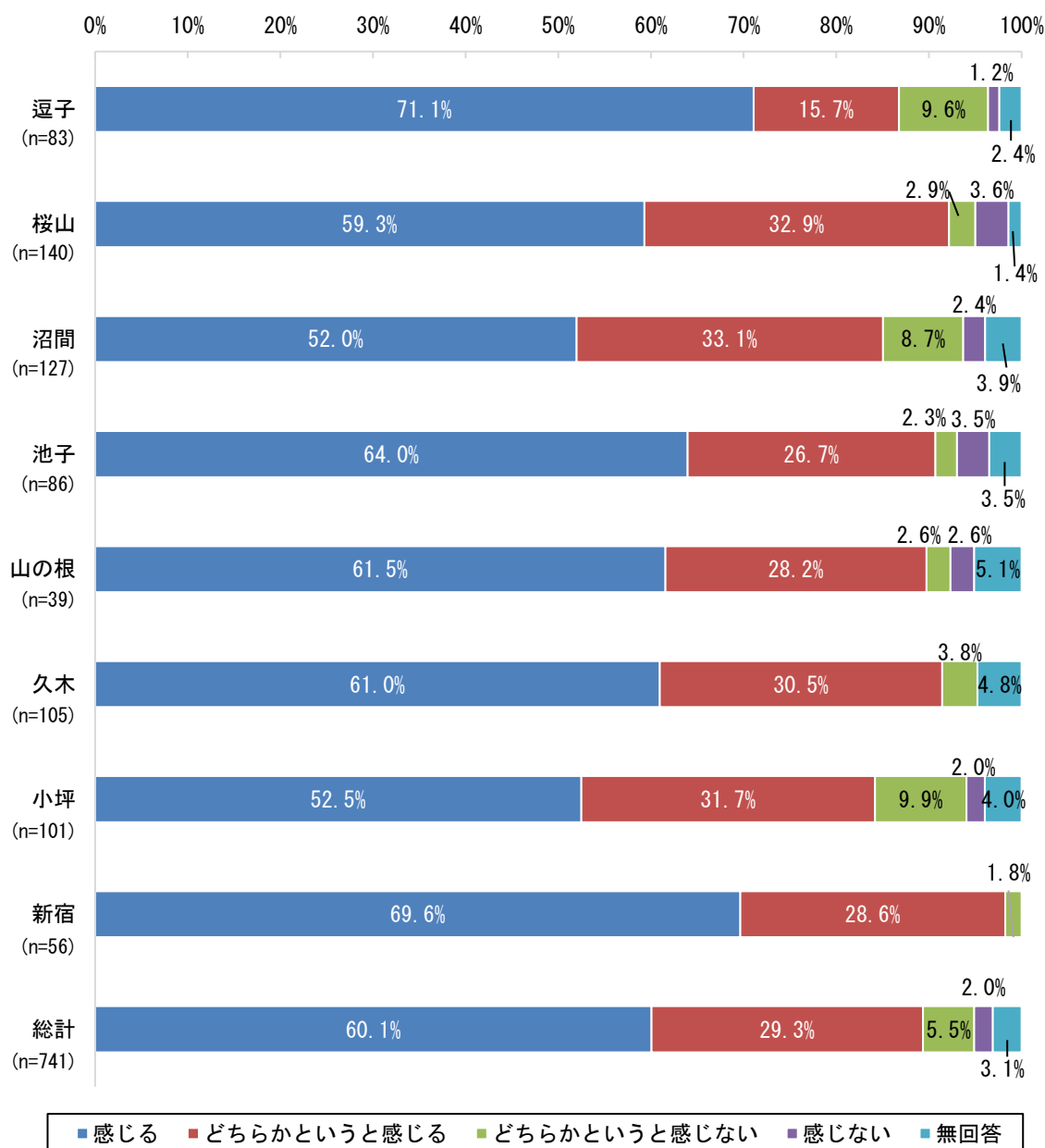
- ◆ 逗子市への愛着について年齢別にみると、「感じる」とする人の割合は「20歳未満」で71.4%と最も高く、「20～29歳」「60～69歳」で54.2%と最も低くなっている。
- ◆ 逗子市へ愛着を「感じる」と「どちらかというと感じる」とした人の割合を合わせると、「20歳未満」で100%と最も高く、「20～29歳」で83.4%と最も低くなっている。



(注) 年齢無回答を除く。

(4) 地域別

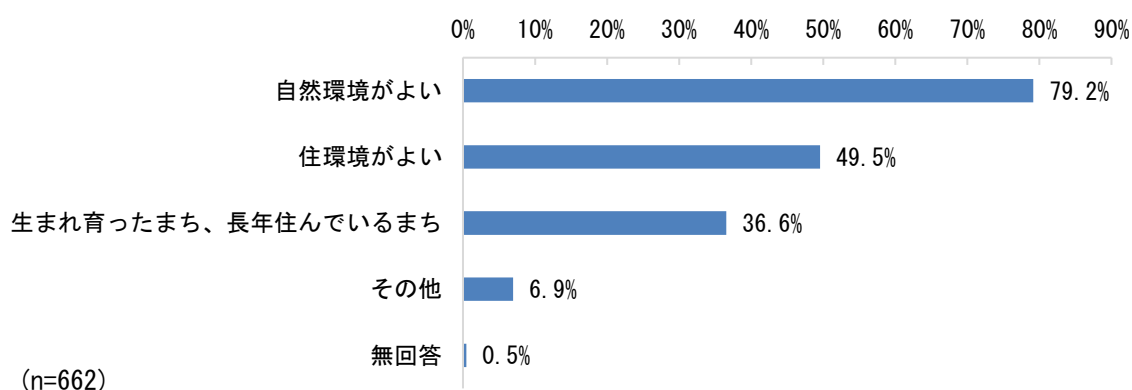
- ◆ 逗子市への愛着について地域別にみると、「感じる」とする人の割合は「逗子」で71.1%と最も高く、「沼間」で52.0%と最も低くなっている。
- ◆ 逗子市へ愛着を「感じる」と「どちらかというと感じる」とした人の割合を合わせると、「新宿」で98.2%と最も高く、「小坪」で84.2%と最も低くなっている。



(注) 地域無回答を除く。

(5) 「感じる」「どちらかというと感じる」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「感じる」「どちらかというと感じる」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で1,143件の回答があり、一人当たり約1.7項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「自然環境がよい」と回答した人が79.2%と最も多かった。



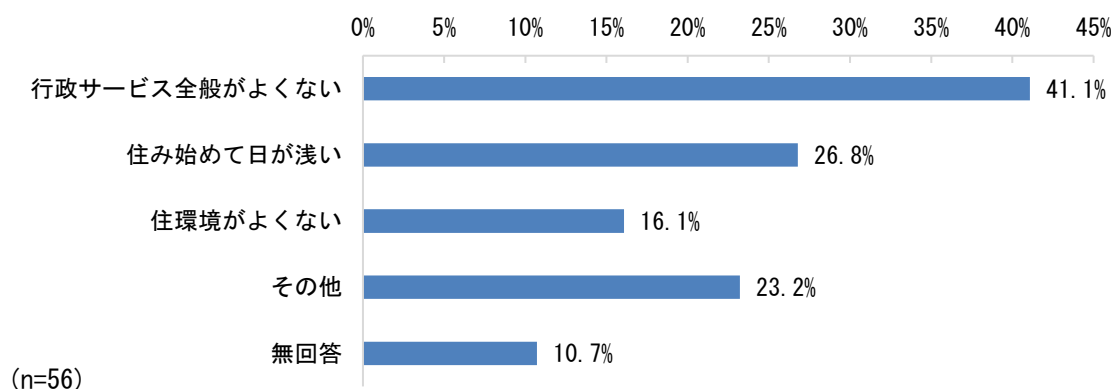
(6) 「感じる」「どちらかというと感じる」を選択した理由「その他」の記述

市民・交流など
人が優しい（2）
近所の人がよい
高齢者に優しい
子どもと同居
住民が良い（2）
住民の意識の高さを感じる
好きな人がいるから
知人・友人がいる
父が妹と今も住んでいる
山の根住民は大変仲が良い
交通利便性
交通の便がよい
駅まで歩ける
自宅が駅から近い
始発駅
通勤にとっても便利
都心へのアクセスが良い
都内に約一時間で行けて田舎臭いところ

都内へのアクセスが電車、車とも良い
ほどほどの交通の便
まちの規模・住環境
逗子というまちのサイズ感が好き
生まれ育った東京より空気もきれいで気分的に落ち着ける
大きな災害がない
時間の流れがゆるやか
図書館、プール、エコ広場
程よい規模である、ヒューマンスケール
街のイメージ
街のサイズ感が良い。友人やコミュニティを作りやすい
自然
海が近い
田舎風景なところ
海、山がある
ほどほどの自然
その他
生まれた市だから
夫が生まれ育ったまち
中学・高校時代を過ごしたから
可もなく不可もない
愛着はあるが行政サービスが特別良いとも感じない
子育てしているまちだから
商店街が頑張っている
逗子で商売をしているため
名前が好き
人間が住みよい環境って何だろう
文化がある
他へ移る可能性がない

(7) 「どちらかというと感じない」「感じない」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「どちらかというと感じない」「感じない」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で66件の回答があり、一人当たり約1.2項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「行政サービス全般がよくない」と回答した人が41.1%と最も多かった。



(8) 「どちらかというと感じない」「感じない」を選択した理由「その他」の記述

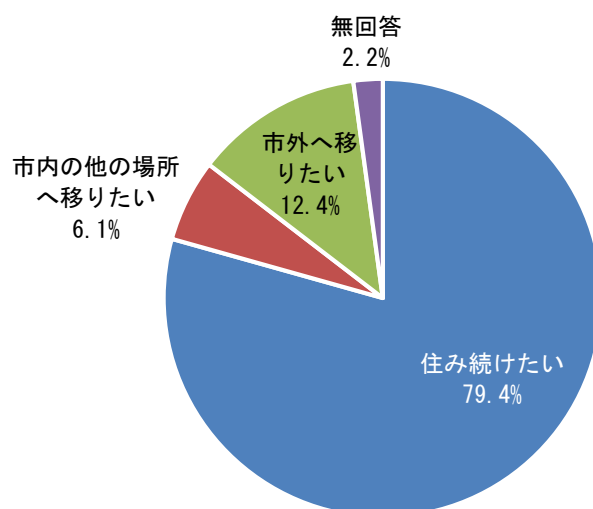
生活利便性
買い物の利便性が悪い
生活のための商店の種類が少ない
物価が高い
その他
生まれ育ったまちでない
地元でないから
生まれ育った東京、新宿に比べて、逗子市は「村社会」だから
引っ越してきた人をわける
街路樹が少ない
近所付き合いがあまりない
住民税が高い
深夜のバイクの集団による騒音。警察に通報するものの、巡回しますの一言で終わり。どこから来て、どこへ行ったのか、詳細まで聞かすが、把握しないのか疑問を感じる。最近では、難聴を患ってしまい、これだけの原因ではないが、残念に感じる次第です。あと、買い物に不自由です。大きいスーパーがない。
長年住んでいますが、少し窮屈な感じがします
深く考えたことがない

2. 返子市への定住意向

「あなたは、今お住まいの場所に今後とも住み続けたいと思いますか。」

(1) 全体

- ◆ 返子市への定住意向として、今の場所に「住み続けたい」とする人は 79.4%と、回答者の約 8 割となっている。
- ◆ 一方、「市外へ移りたい」とする人は 12.4%となっている。



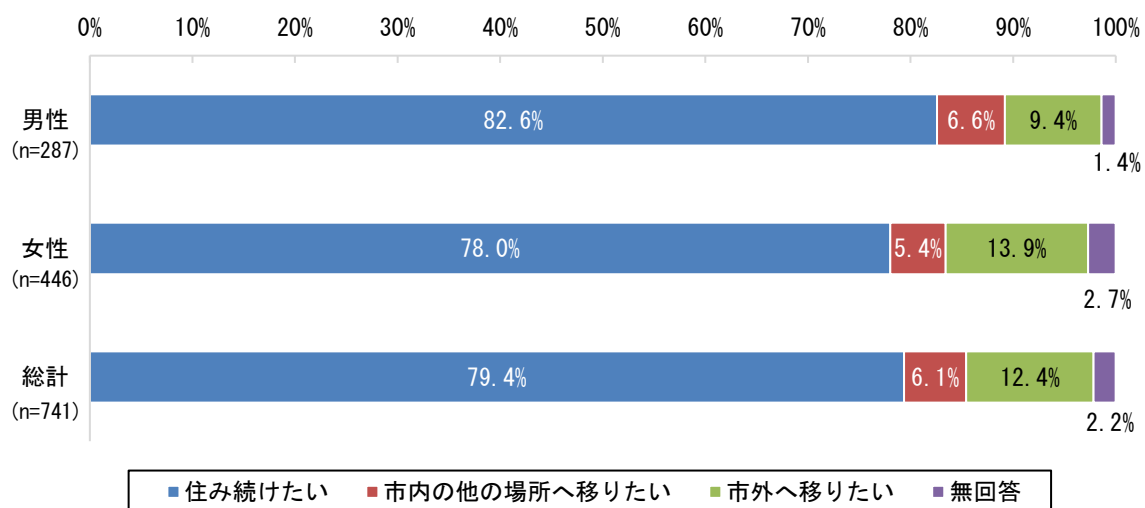
(n=741)

◆ 3年間の経年比較

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
「住み続けたい」とした人の割合	79.8%	80.5%	79.4%
「市内の他の場所へ移りたい」とした人の割合	6.9%	5.6%	6.1%
「市外へ移りたい」とした人の割合	10.6%	11.1%	12.4%

(2) 性別

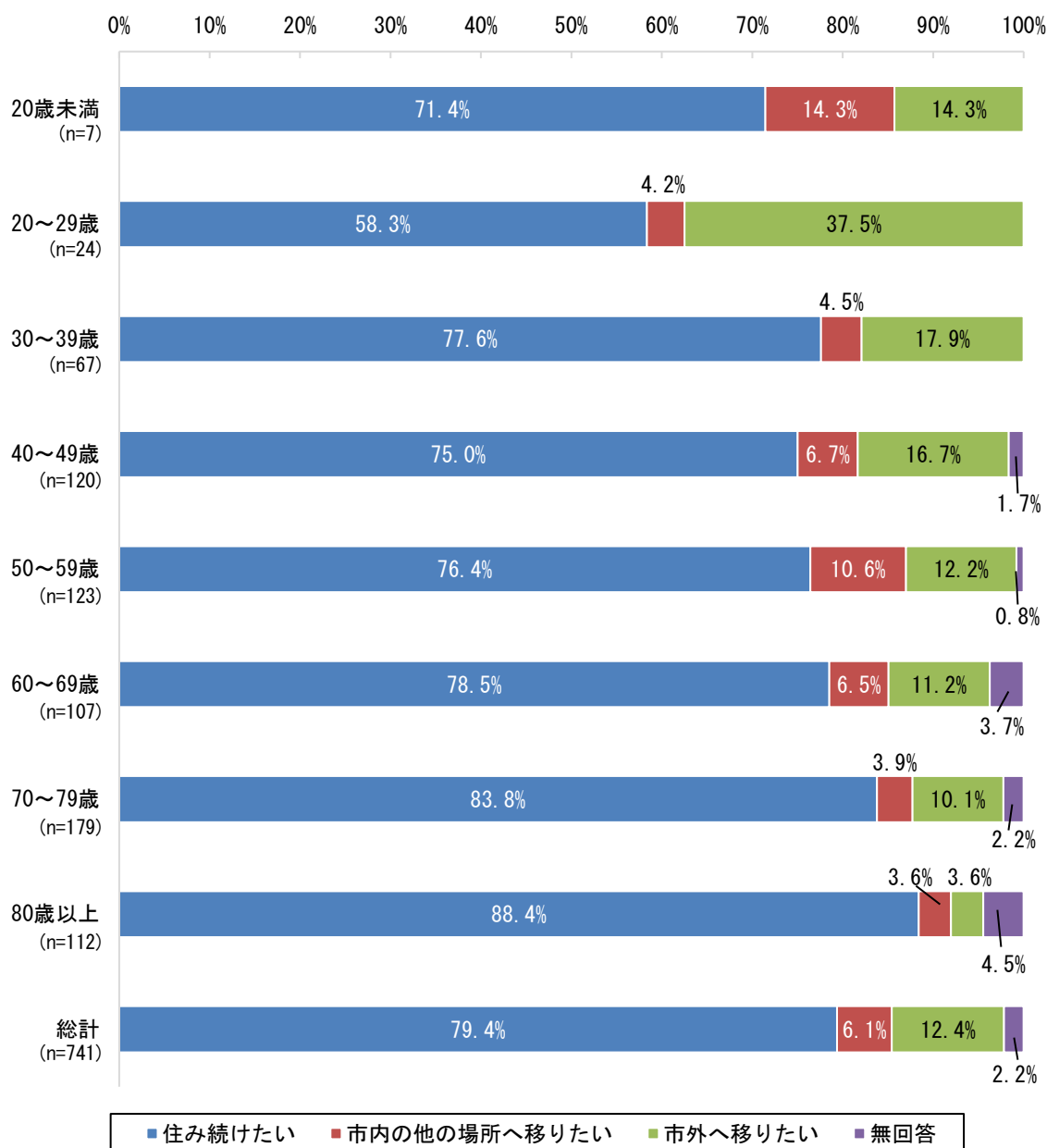
- ◆ 逗子市への定住意向について、性別にみると、男性が 82.6%、女性が 78.0% となっている。



(注) 性別「その他・回答しない」「無回答」を除く。

(3) 年齢別

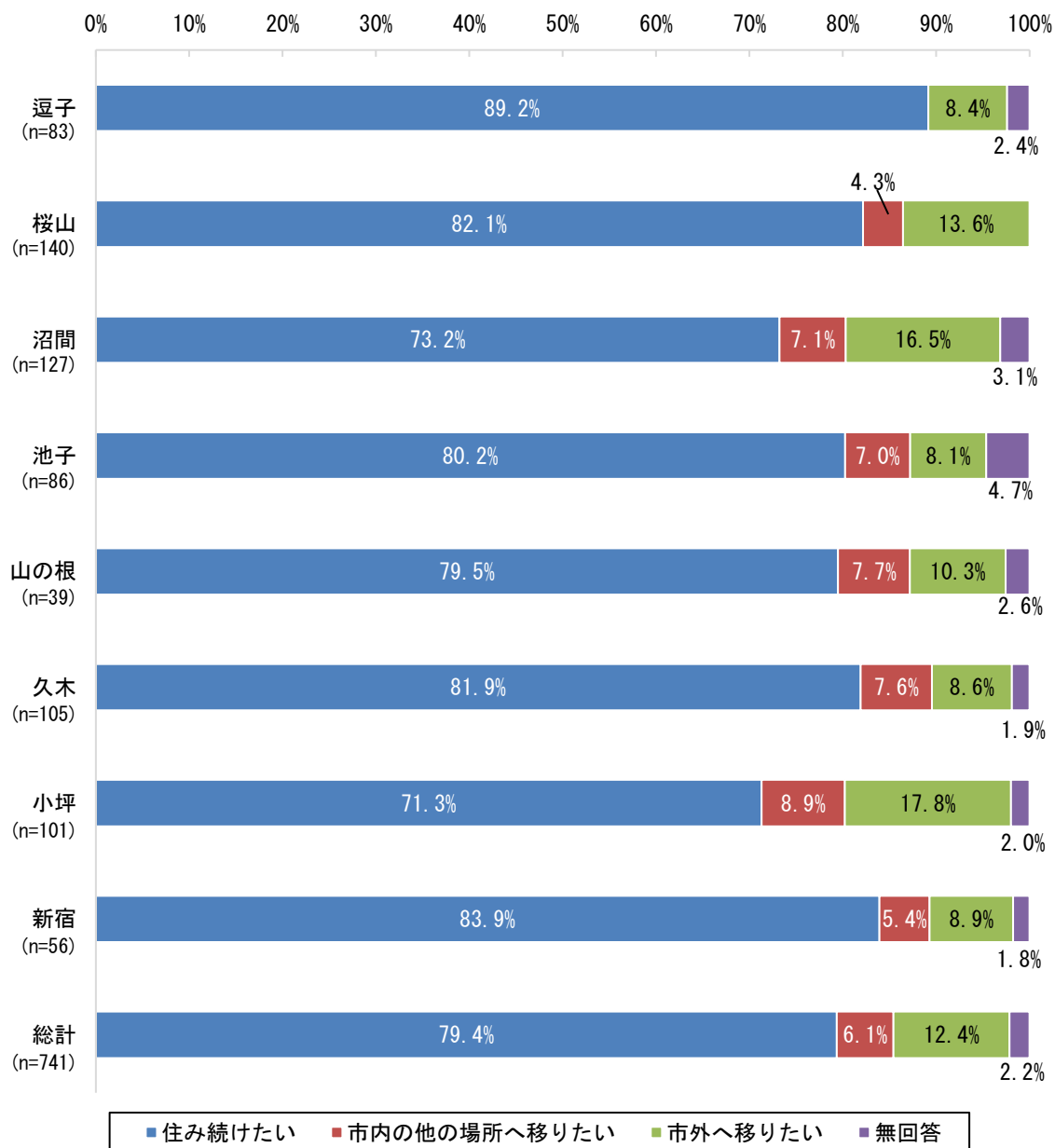
- ◆ 逗子市への定住意向として、今の場所に「住み続けたい」とする人の割合は「80歳以上」で88.4%と最も高く、「20～29歳」で58.3%と最も低くなっている。
- ◆ 40歳代以降は、年齢が高くなるほど「住み続けたい」とする人の割合が高くなっている。



(注) 年齢無回答を除く。

(4) 地域別

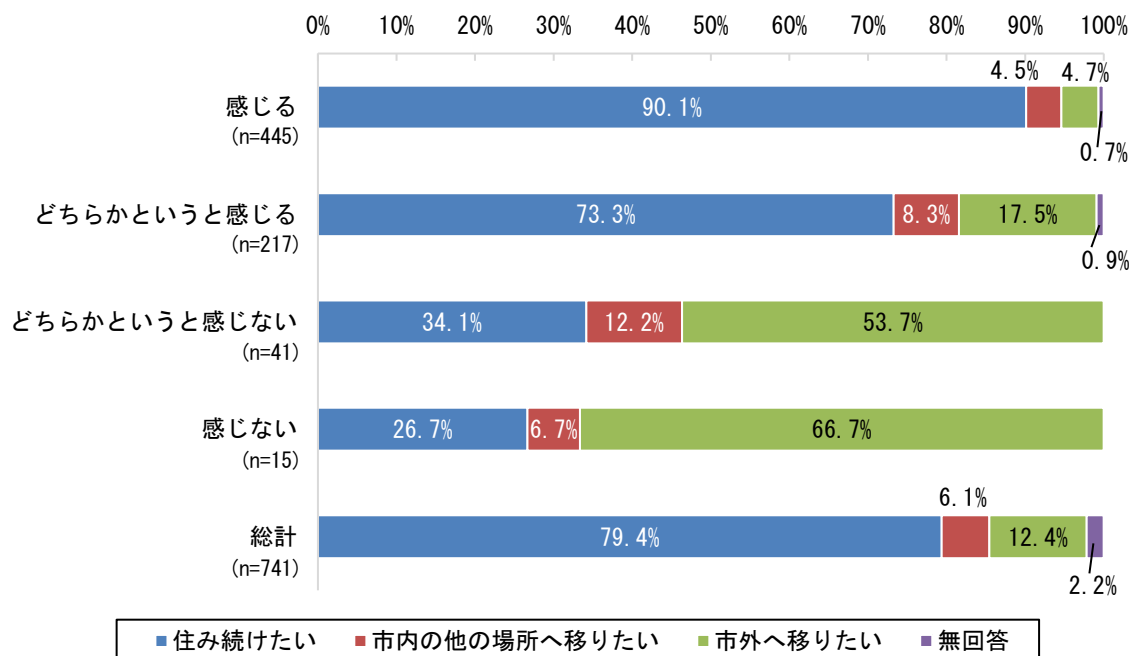
- ◆ 逗子市への定住意向として、今の場所に「住み続けたい」とする人の割合は「逗子」で89.2%と最も高く、「小坪」で71.3%と最も低くなっている。



(注) 地域無回答を除く。

(5) 逗子市への愛着別

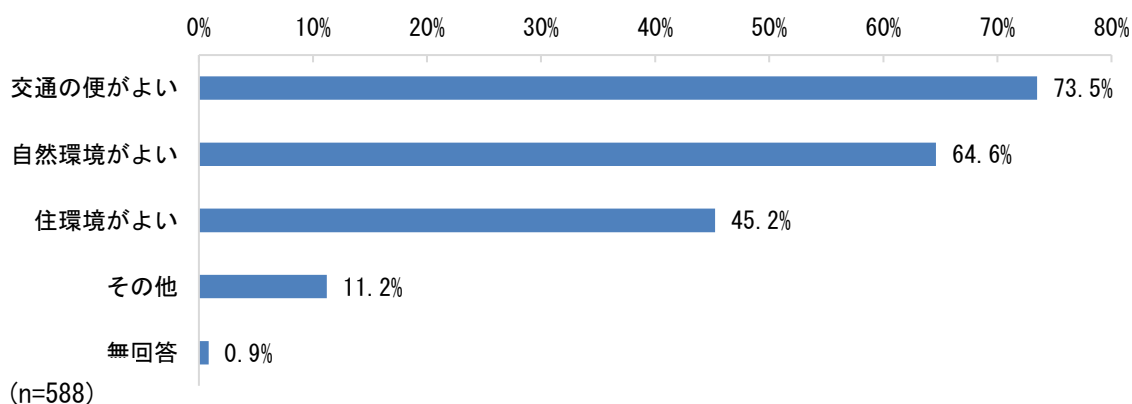
- ◆ 逗子市への定住意向について、逗子市への愛着別にみると、逗子市への愛着を「感じる」人ほど、定住志向が高くなる。



(注) 「逗子市への愛着」無回答を除く。

(6) 「住み続けたい」を選択した理由 (複数回答)

- ◆ 「住み続けたい」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で1,149件の回答があり、一人当たり約2.0項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「交通の便がよい」と回答した人が73.5%と最も多かった。



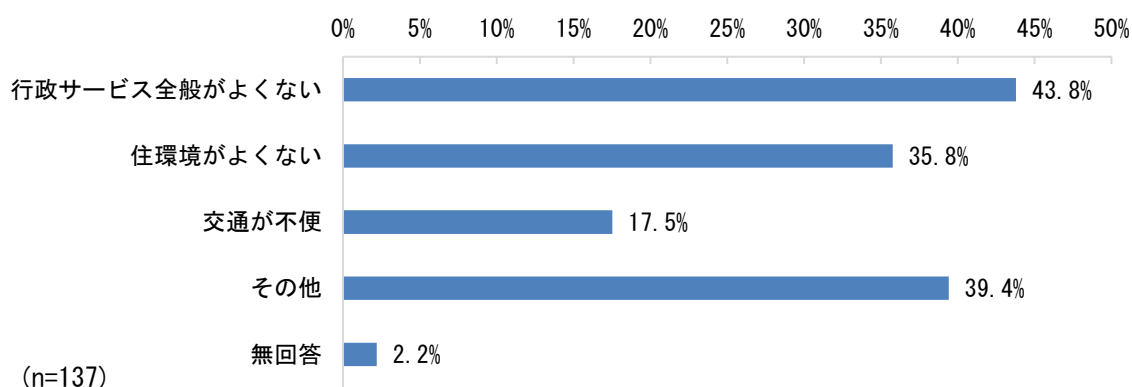
(7) 「1 住みたい」を選択した理由「その他」の記述

市民・交流など
知り合った周りの人がよい人に巡り合い幸せです
多くの友人知人がいる (3)
こども家族と一緒にいるため
自治会関係良好
住民が良い
隣近所の人が良い
長年住んでいて近隣とも親しいから
人がよい
息子たちが逗子に引っ越してきた
友人がいる。生活しなれている
生まれ育ったまち、長年住んでいるまち
長年住んでいる (3)
生まれた市だから (2)
昭和 18 年から現在まで長年住んでいる
逗子に 52 年以上住んでいるので
住み慣れている
先祖代々住んでいるから
愛着がある
好きだから (2)
愛着がある
親しみがある
自分の町と思っている
全てベストと感じる
理由でなく好き
理由なし、移る場所が思い当たらない
住宅事情
家があるので
今の家が好き
自宅だから
住居と職場があるから
新築の家を買ったばかり
持ち家のため
県営なので経済的に良い

移ることができない
新たな人間関係を作れない
移り住もうとする気力と体力がない
高齢で他には不安
引越の手間、お金がかかる
不慣れな場所に住む冒険をしたくない
ほかに住むところが無いから
安全・防災
災害が少ない
がらが悪い人が少ない。
災害がない
高台なので、水害に強い
治安が良いと思う
その他
今は結婚して子もおり、東戸塚に住んでいて住民票だけ置いている状況です。毎週日曜に子供を連れて父の実家を訪ねています。
海、山がある
結婚するまでは住み続けたい
子どもの故郷になるので
静かである
人口が少なくまとまりやすい
身体健康状態による
逗子で商売をしているため
逗子というブランド
座って行ける鉄道がある
大規模な開発がされなそう、環境が大きく変わらなそう
時と場合による
都内に約一時間で行けて田舎臭いところ
人が多すぎないので、空間的にも精神、衛生面にしても余裕が持てる
文化資源がある

(8) 「市内の他の場所へ移りたい」「市外へ移りたい」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「市内の他の場所へ移りたい」「市外へ移りたい」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で 190 件の回答があり、一人当たり約 1.4 項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「行政サービス全般がよくない」と回答した人が 43.8%と最も多かった。



(9) 「市内の他の場所へ移りたい」「市外へ移りたい」を選択した理由「その他」の記述

生活利便性
買い物が不便（3）
買い物できるところが少ない、（ショッピングモール等）病院が少ない
買い物の利便性が悪い
買い物は、藤沢・横須賀まで行かないと、アマゾンや楽天のネットショッピングしかない
ショッピングモールがない
交通利便性
交通がより便利な市内の他の場所を希望
坂道のため
仕事に遠い
職場が遠いため
もう少し駅に近いところに移りたい
路上に物を置いて車の通行がしにくくしている店があるため
住宅事情
戸建てを購入したいため
全体的に広い場所に住みたい
賃貸スペースの問題

もう少し家賃の安い家へ移りたい
賃貸だと狭い、仕事先が少ない
地元に戻りたい
生まれ育った場所へ戻りたい
子どもと一緒に葉山に戻りたい
実家を継ぐため
地元に戻りたいため
安全・防災
がけ崩れ等心配なので、ゆくゆくは
津波・高波・土砂崩れが心配
山崩れが心配
行政サービス
介護サービスの良い市に移住したい
高齢者サービスに偏っている
横浜市の際は健康診断の通知がきちんと来ていた
税・財政
市民税が高いわりに行政サービスがよくない
住民税が高い
他市よりも税金が高い
医療
医療が整っていない
救急医療に非常に不安を感じる
病院がない
その他
海が見えるところに住みたい
海岸の近くにも住んでみたい
高齢になると、不便のような気がする
人生経験等
逗子市逗子の住所に住みたい
ずっと住んでいる人の中に入りにくい
すべてがおせっかいだ
外に出たい
他の方が魅力的
何もない
飛行機などの音がうるさいから

一人暮らしがしたい
別の場所、土地に魅力を感じます
他によい物件があれば
娘の所に行く
もう少し海の近くに住みたい
良いところがあれば、どこでも

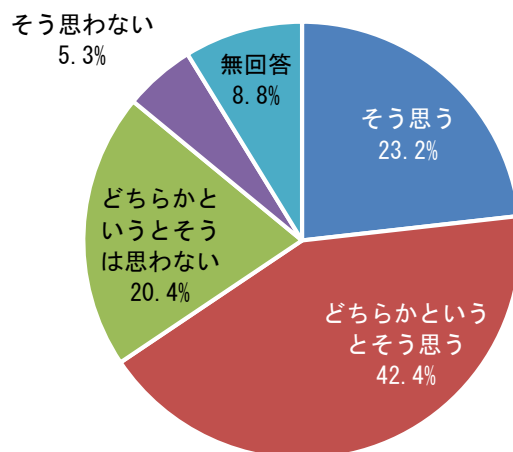
3. 逗子市の評価

3-1. 子育てしやすいまち

「あなたは、逗子市が『子育てしやすいまち』だと思いますか。」

(1) 全体

- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「そう思う」(23.2%)と「どちらかというと思う」(42.4%)とした人を合わせると、6割以上の回答者が逗子市を「子育てしやすいまち」と評価している。
- ◆ 「無回答」の中には、欄外に「子どもがいないのでわからない」「子育てが終わっているのでわからない」と記載した人も含まれている。



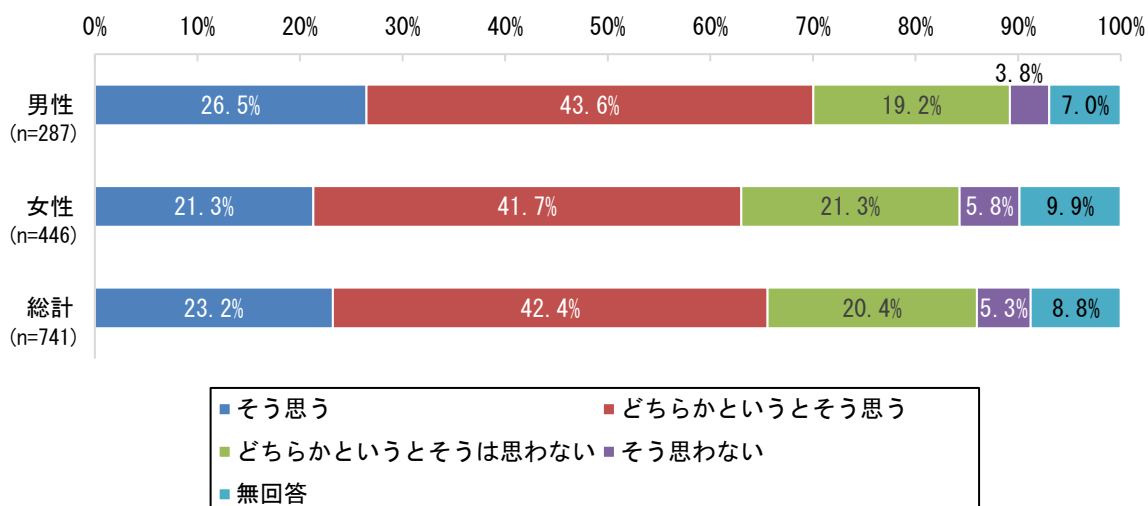
(n=741)

◆ 3年間の経年比較

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
「そう思う」と「どちらかというと思う」とした人の割合	64.2%	60.8%	65.6%
「そう思わない」と「どちらかというとは思わない」とした人の割合	26.5%	29.9%	25.7%

(2) 性別

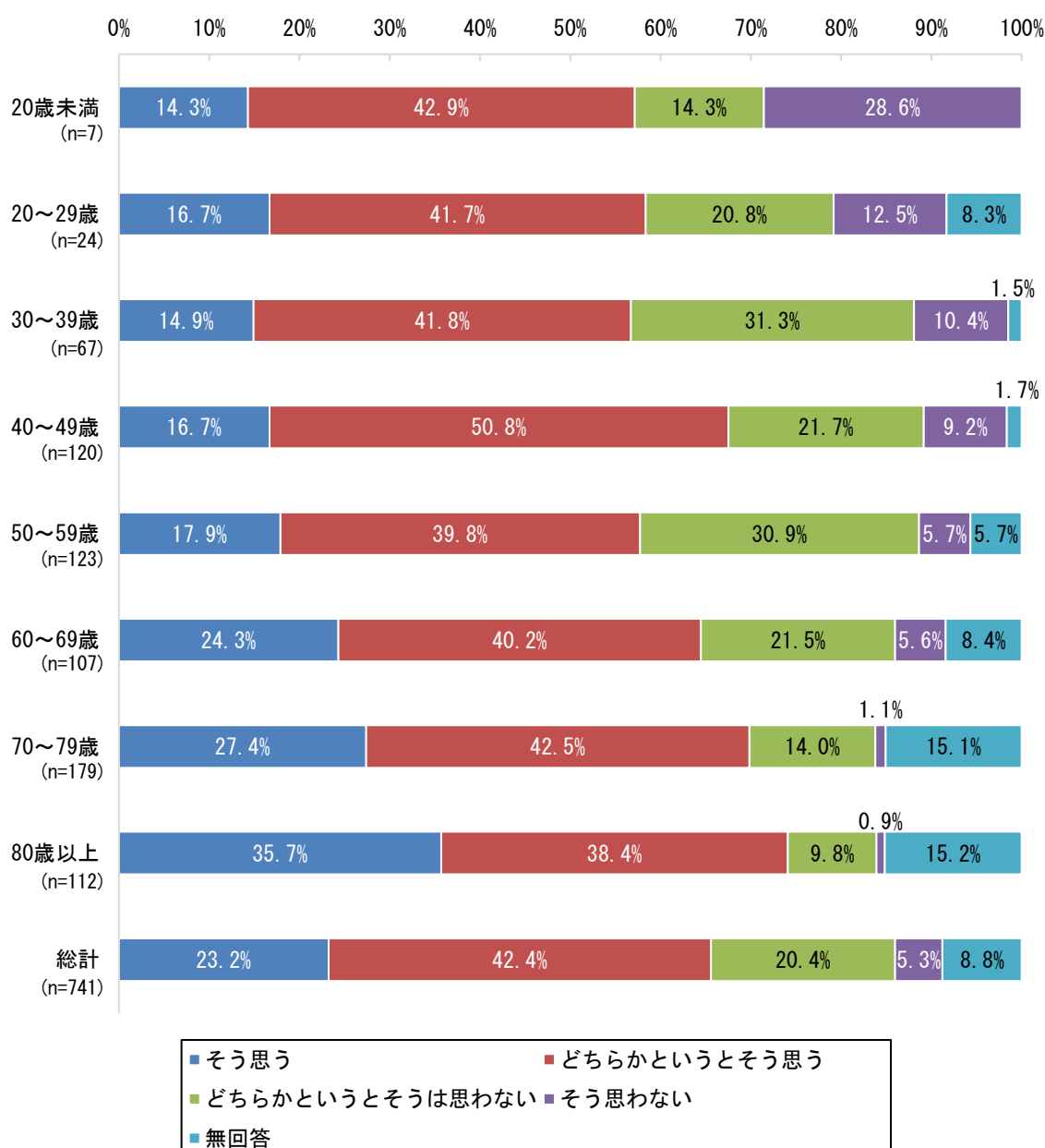
- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」とした人を合わせると、男性が70.1%、女性が63.0%となっている。



(注) 性別「その他・回答しない」「無回答」を除く。

(3) 年齢別

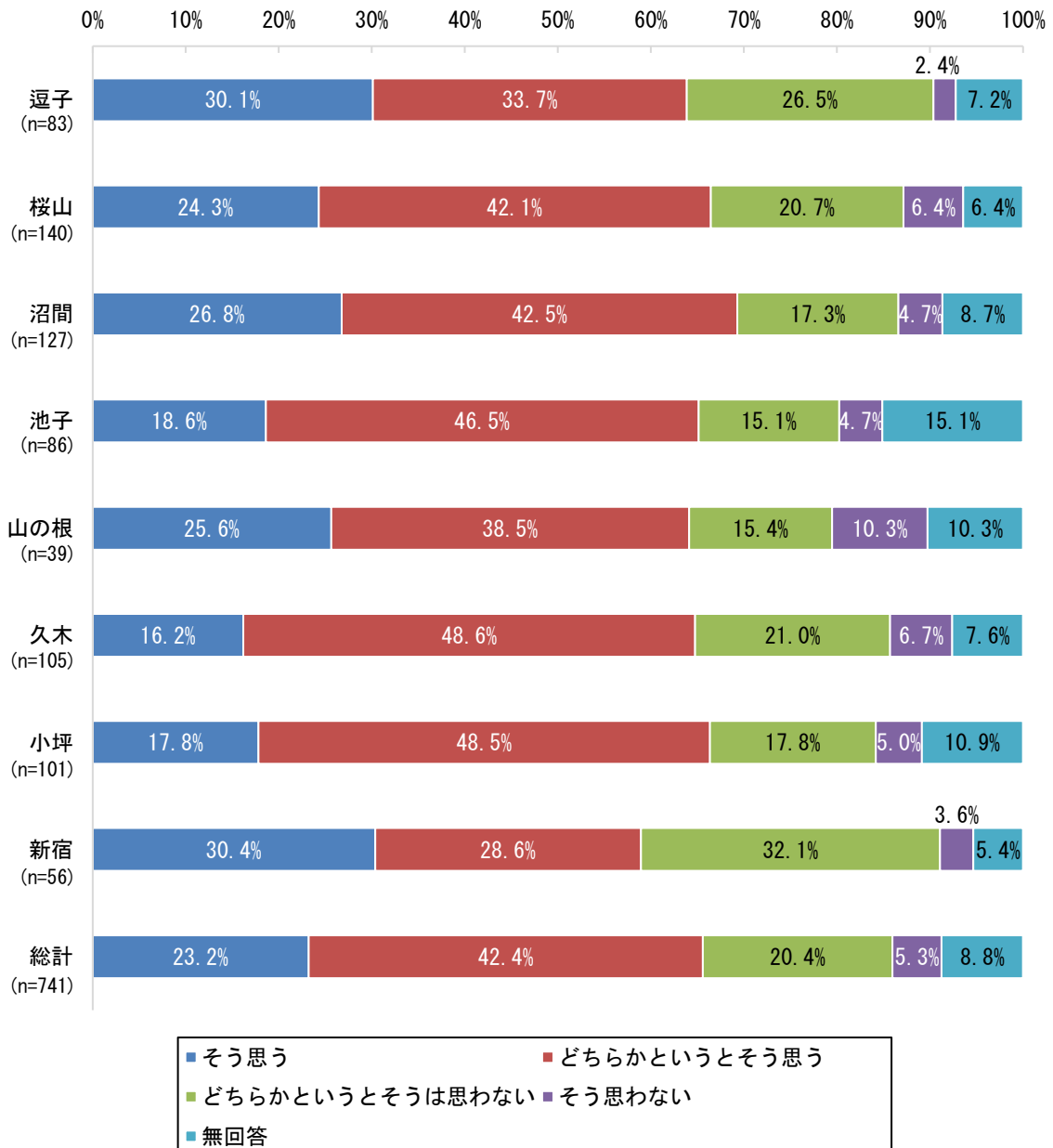
- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」と回答した人を合わせると、「80歳以上」で74.1%と最も割合が高くなっている。
- ◆ 子育て世代では、「そう思う」と「どちらかというと思う」と回答した人を合わせた割合が低く、「20～29歳」(58.4%)、「30～39歳」(56.7%)、「40～49歳」(67.5%)となっている。



(注) 年齢無回答を除く。

(4) 地域別

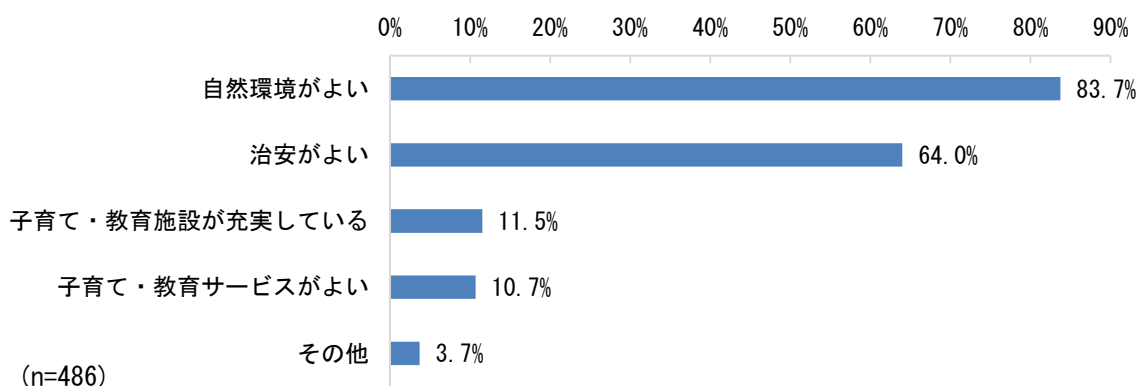
- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」と回答した人を合わせると、「沼間」で69.3%と最も割合が高くなっている。一方、最も割合が低いのは「新宿」で、59.0%となっている。



(注) 地域無回答を除く。

(5) 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で 845 件の回答があり、一人当たり約 1.7 項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「自然環境がよい」と回答した人が 83.7%と最も多かった。



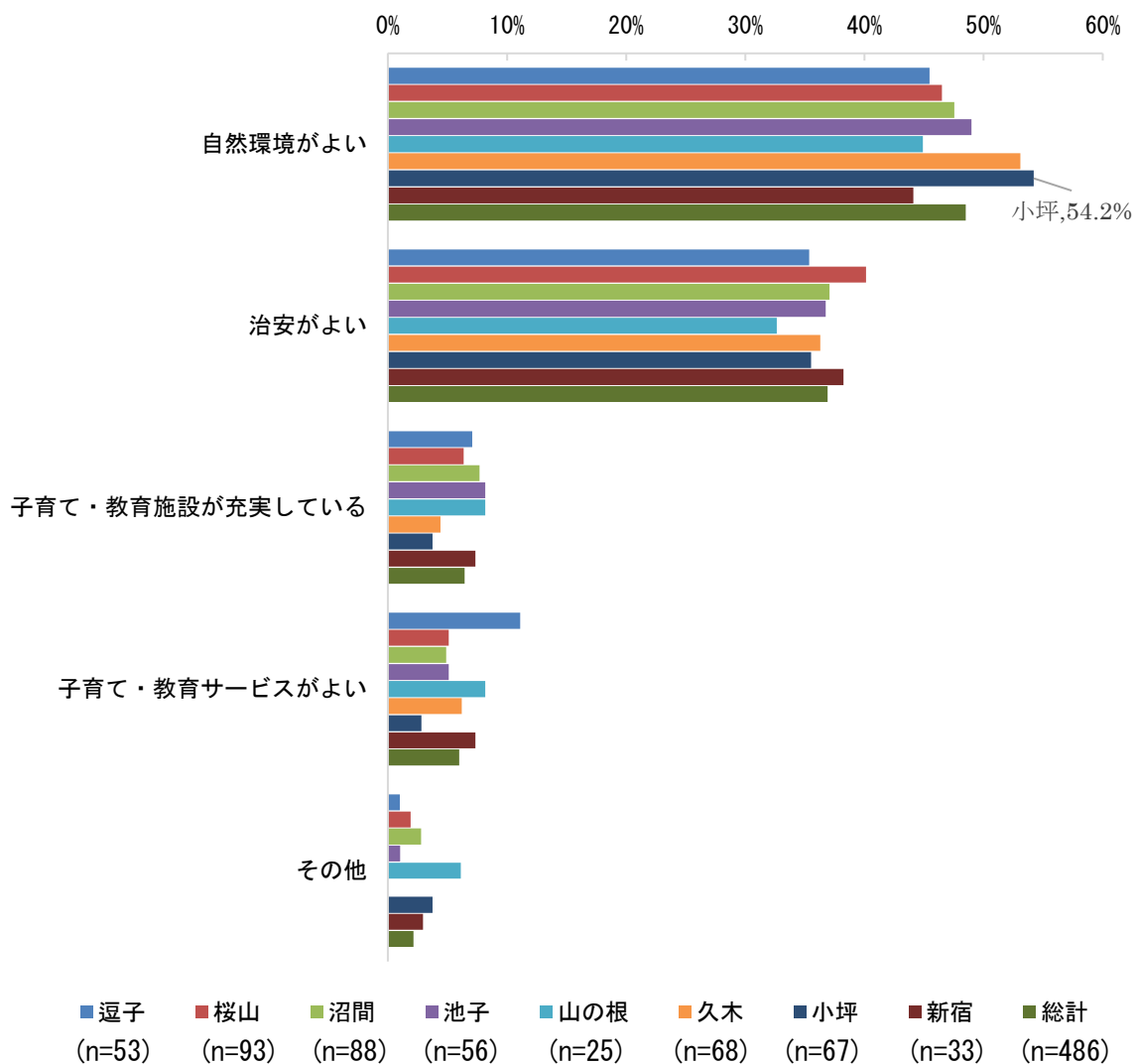
(6) 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由「その他」の記述

市民・交流など
住人に理解がある。町会が協力的
住民がお付き合いしやすい
住民同士のつながり、助け合いがある
住民の風通しが良い
山の根自治会でとてもお世話になっている
子育て環境
教育熱心で、意識の高い家庭が多い
居住地の対児童環境が良い
子どもが通う小中校何れにも徒歩圏内で通えるのは魅力です
わからない
子育ては 60 年近く以前で全て良かったが、現在はわからない
実際に子育てしていないのでわからない
小さな子がいないのでわからない
他を知らないから
その他
自由な人が多い
他市と比較しなかったが、特に「しにくい」と思わなかった

道路状況がよくない
認可保育園には入れたため

(7) 地域別（「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由）

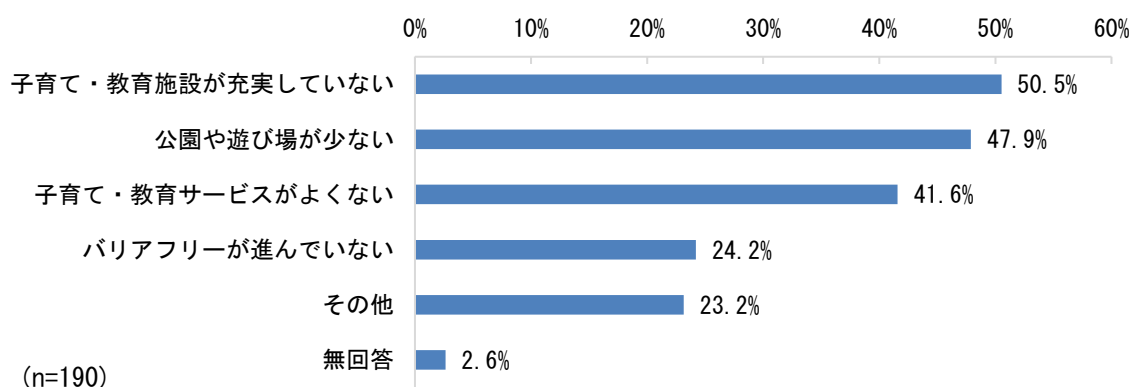
- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「そう思う」、「どちらかというと思う」を選択した理由を地域別にみると、「自然環境がよい」では「小坪」で、他の地域に比べて割合が高くなっている。



(注) 地域無回答を除く。

(8) 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由
(複数回答)

- ◆ 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で 361 件の回答があり、一人当たり約 1.9 項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「子育て・教育施設が充実していない」と回答した人が 50.5%と最も多かった。



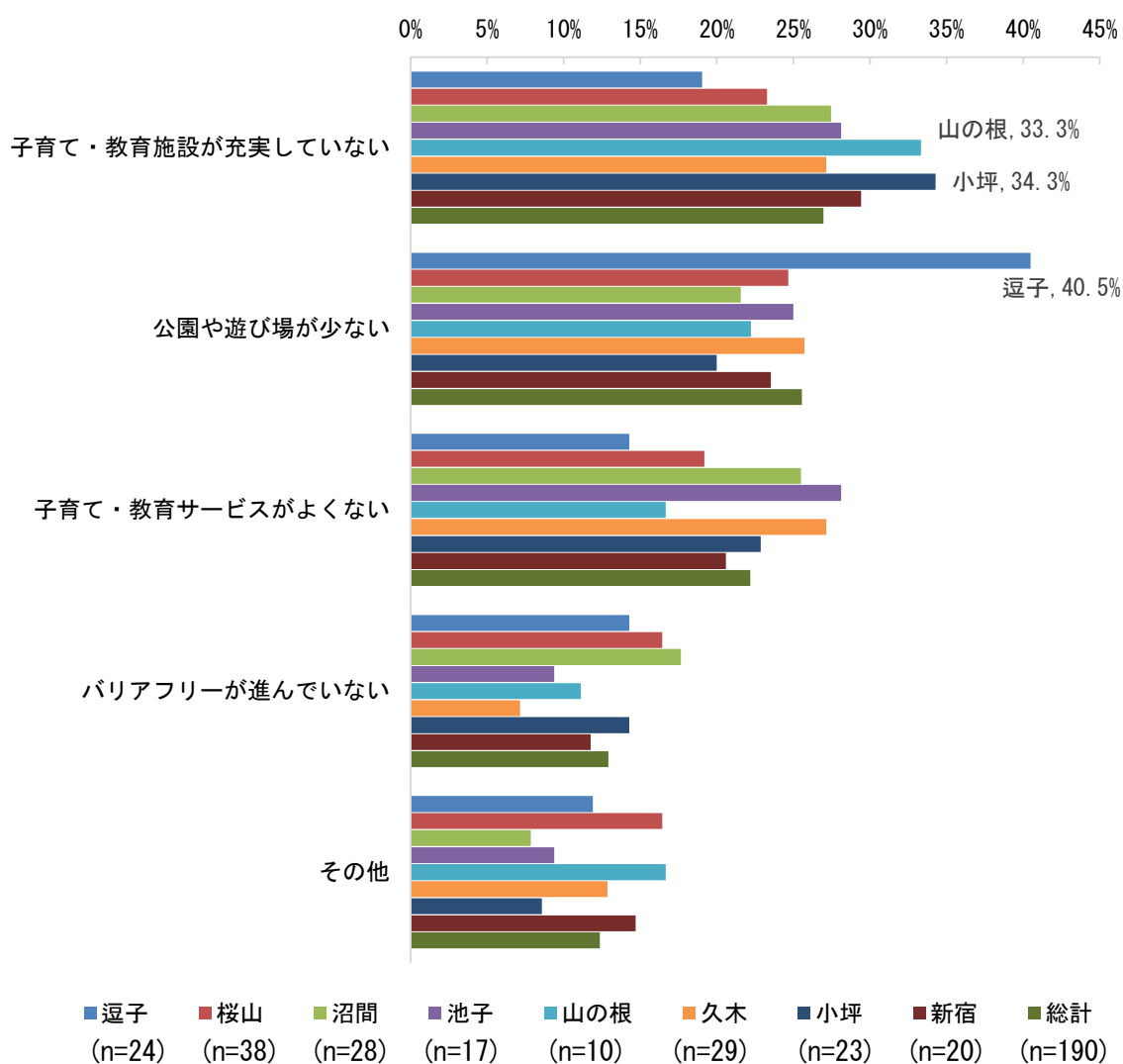
(9) 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由
「その他」の記述

医療
24 時間対応の医療施設がない
医療費がかかる
医療費負担が比較的大きい
医療補助が少ない
医療面の不足
大きな病院がない
子育て支援センター、ほっとスペースの営業時間が短い
子どもの医療費無償化が進んでいない
子供の医療費や手当がない
支援が他市と比べるとよくない
市民税に比較して手当が今一つ
小児医療費、放課後事業等、予算を子育てに向けてほしい
小児科が少ない
大学の学費の補助が足りない
病児保育所がない
父子家庭のサポートないから (子供手当だけ)

交通利便性
歩道が整備されていない道が多い
危険な道が多すぎる
自転車のチャイルドシート付でも逆走している母親を見かける時がある
段差のない歩道の道路が、通学時に車が多い
道路（歩道）が狭い-逗子駅近く
人車分離ができていない
歩道が狭い、ない
歩道が狭い、ベビーカーを使えない場所がある、おむつ替えできる場所が少ない
山の根側の駅が階段のみしかなく、ベビーカーが大変、授乳できる場所も少ない
子育て・教育サービス
教員の程度が良くない
大人の教育への関心が低い。学校の教育レベルが低い
公園の遊具が少ない
個を受け入れることのできる力量のある教育者が少ない
どうしても行政が高齢者主体のものとなる
わからない
子どもがいないのでわからない（6）
逗子で子育てしていないのでわからない
身近に感じないため、わからない
その他
お年寄りなど理解のない人が多い
学校が遠かった
高齢者のまち
治安がよくない
乳幼児の親達はバスを利用しない

(10) 地域別（「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由）

- ◆ 逗子市が「子育てしやすいまち」だと思うかについて、「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由を地域別にみると、「子育て・教育施設が充実していない」では「山の根」、「小坪」で、「公園や遊び場が少ない」では「逗子」で、他の地域に比べて割合が高くなっている。



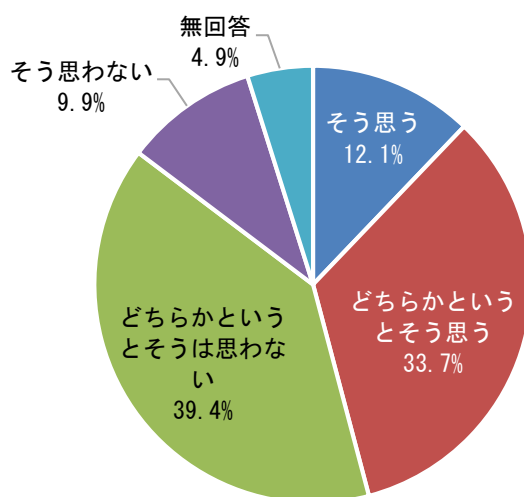
(注) 地域無回答を除く。

3-2. 高齢者に優しいまち

「あなたは、逗子市が『高齢者に優しいまち』だと思いますか。」

(1) 全体

- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思うかについて、「そう思う」(12.1%)と「どちらかというと思う」(33.7%)と回答した人を合わせると、45.8%の回答者が逗子市を「高齢者に優しいまち」と評価している。
- ◆ 「そう思わない」(9.9%)と「どちらかというとは思わない」(39.4%)と回答した人を合わせると、49.3%となっており、「そう思う」「どちらかというと思う」を回答した人の割合を上回っている。
- ◆ 「無回答」の中には、欄外に「高齢者ではないのでわからない」と記載した人も含まれている。



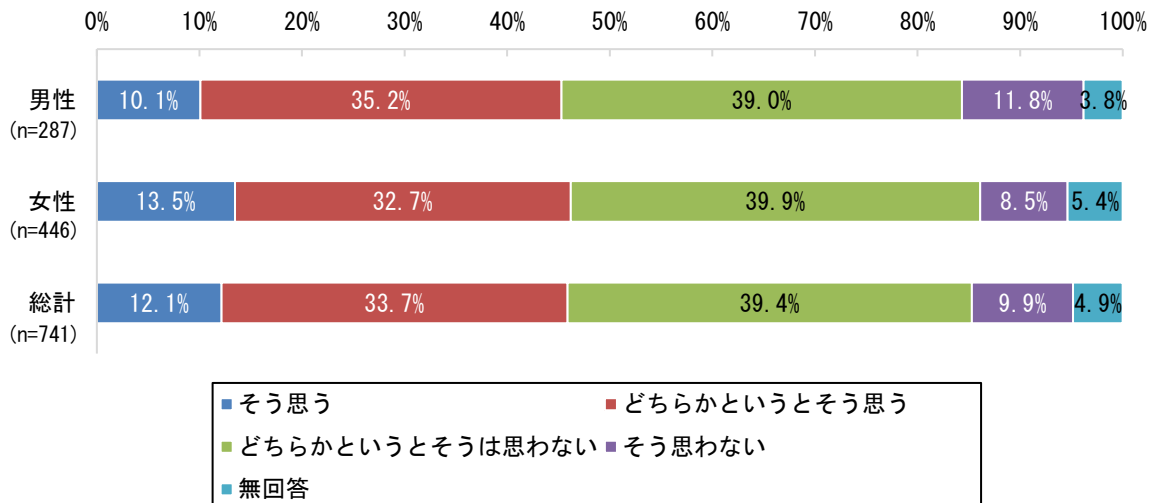
(n=741)

◆ 3年間の経年比較

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
「そう思う」と「どちらかというと思う」とした人の割合	49.5%	44.3%	45.8%
「そう思わない」と「どちらかというとは思わない」とした人の割合	44.3%	50.2%	49.3%

(2) 性別

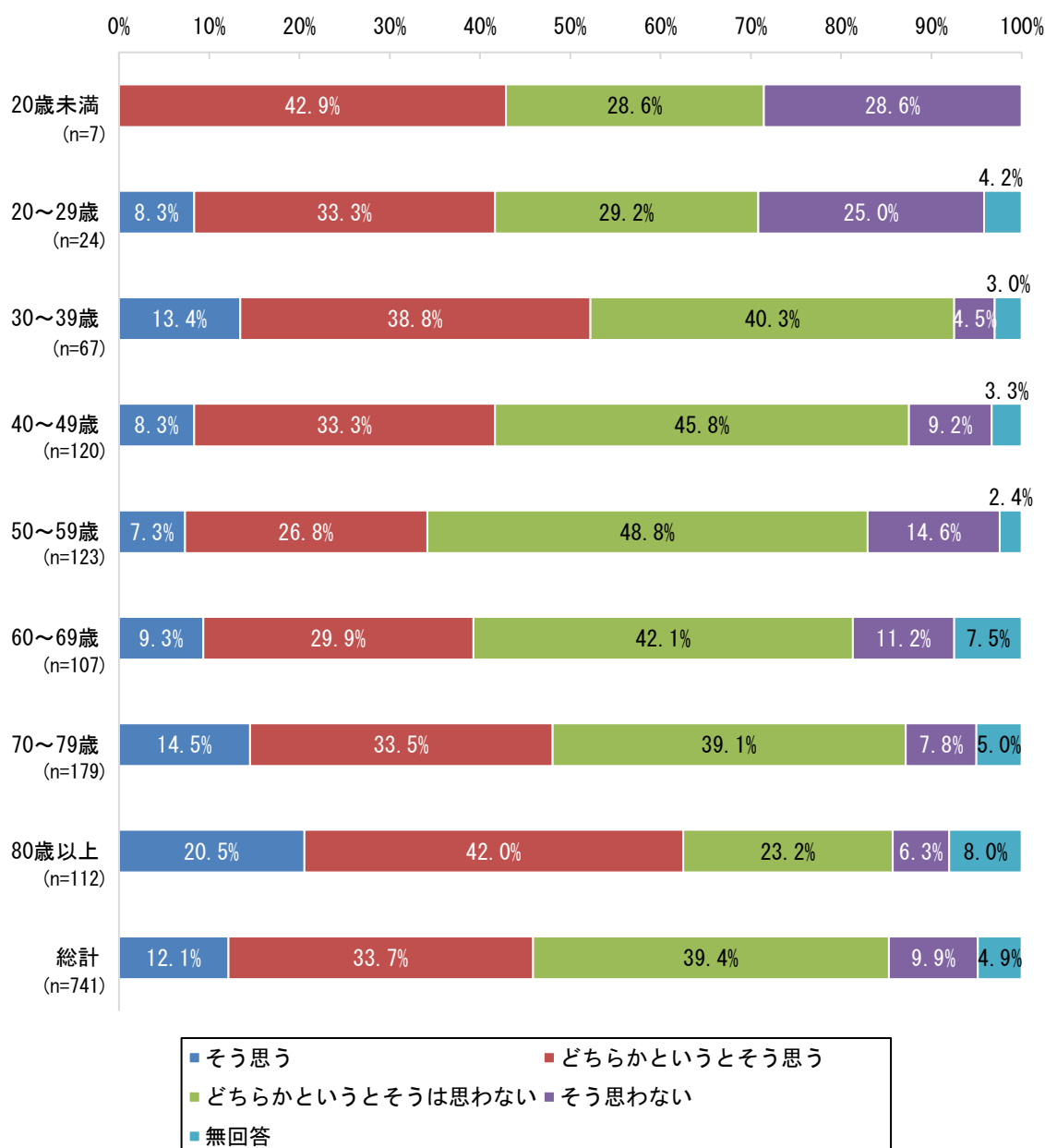
- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思うかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」とした人を合わせると、男性が45.3%、女性が46.2%となっている。



(注) 性別「その他・回答しない」「無回答」を除く。

(3) 年齢別

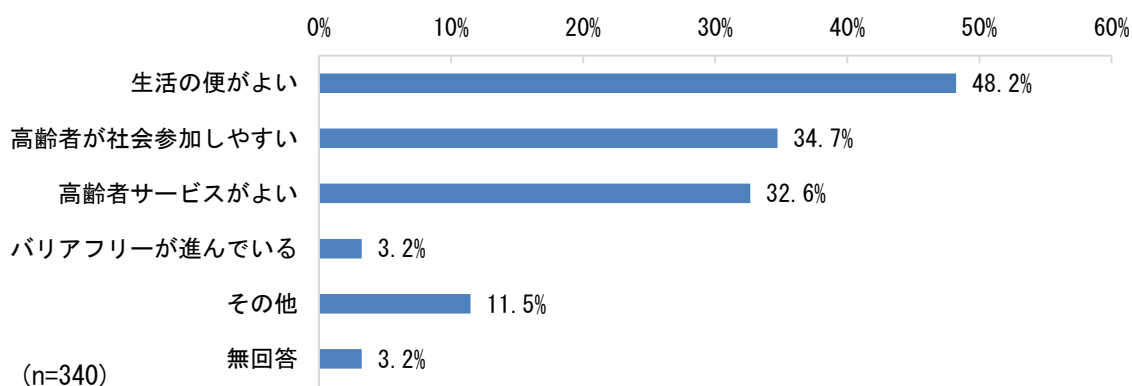
- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思いかについて、「そう思う」と「どちらかというと思う」と回答した人を合わせると、「80歳以上」で62.5%と高くなっている。
- ◆ 一方、最も割合が低いのは「50～59歳」で、34.1%となっている。



(注) 年齢無回答を除く。

(5) 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由（複数回答）

- ◆ 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で 454 件の回答があり、一人当たり約 1.3 項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「生活の便がよい」と回答した人が 48.2%と最も多かった。



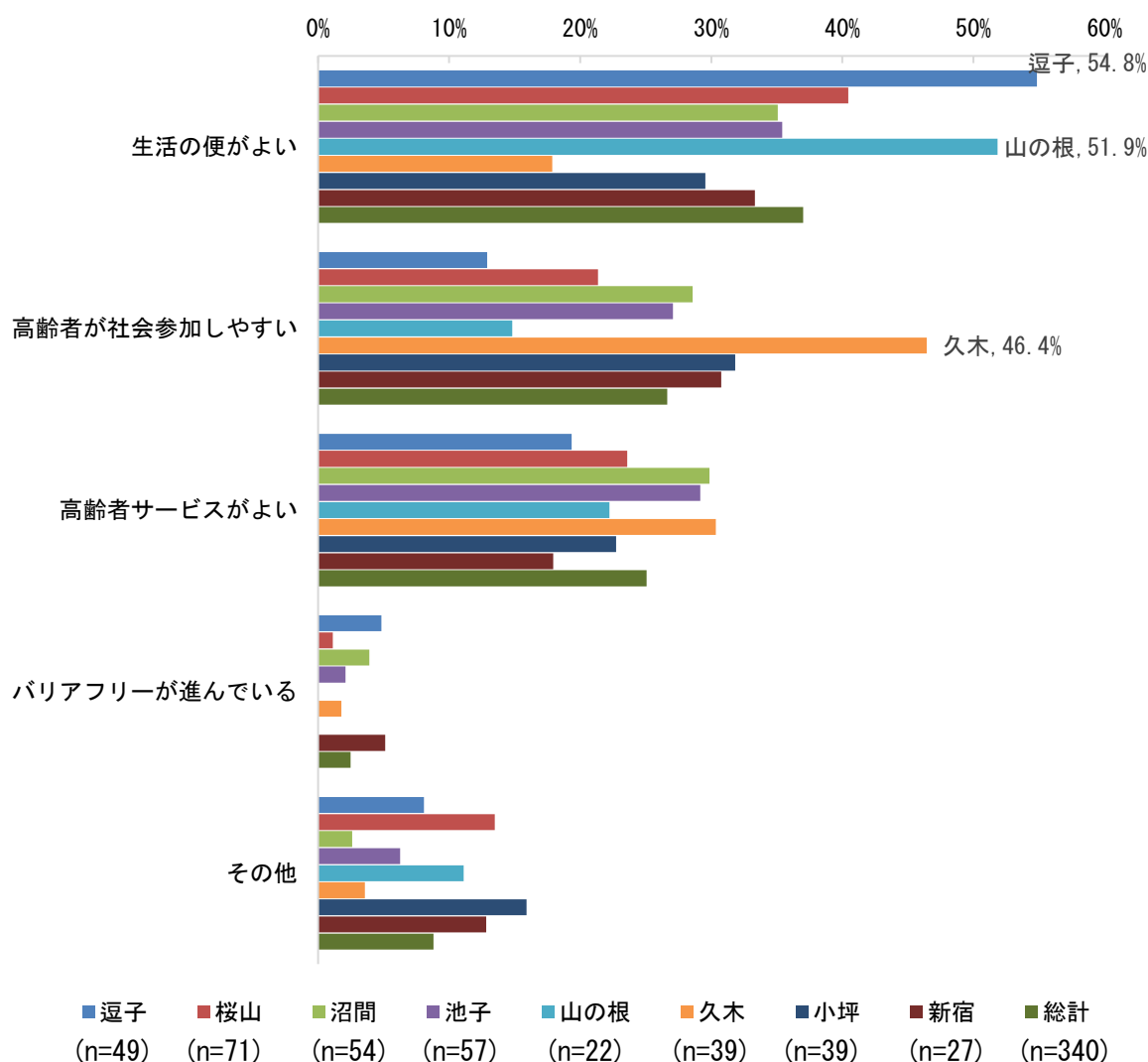
(6) 「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由「その他」の記述

住環境
穏やか（2）
環境
居住地の高齢者環境が良い
市街地が平坦地である
地域の支え合いがある
のんびりしている
ほとんど高齢者なので生活リズムがゆったりしている中、裕福な方が多く、優しいまちに外見はみえる
自然
自然が多く、住民が受け入れている。
自然環境がよい（2）
自然豊かで静か
眺め歩ける自然環境がある
わからない
現在 93 歳ですが、誠に元気で自身高齢者という意識がないので、明確に答えられない。
高齢者が身近にいないのでよくわからない
高齢者サービスの実態を知らない
正直あまりよく知らない

他市での居住なく、比較できない。
他の自治体の実情を知らないから、逗子が良い方だと断言できない。
よくわからない(2)
よくわからないがそんなイメージがある
その他
そう思うけど、具体的に見えていない
タクシー代を安くしてほしい、もう少し高齢者のサービスをしてほしい
なんとなく
ミニバスの便が増えている
高齢者が多い
高齢者の意見が強い(通りやすい)
高齢者を意識して優しくする必要はありません
高齢者皆が人柄がよいので、高齢者同士がコミュニケーションをとりやすい
高齢者向けイベントをよく見かけるため
子育てサービスよりましたと思う
治安が良い
大きい病院が欲しい
長く住んでいるから
特に実感がない、不便そうにしている高齢者をまだ見たことがないため
福祉バス

(7) 地域別(「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由)

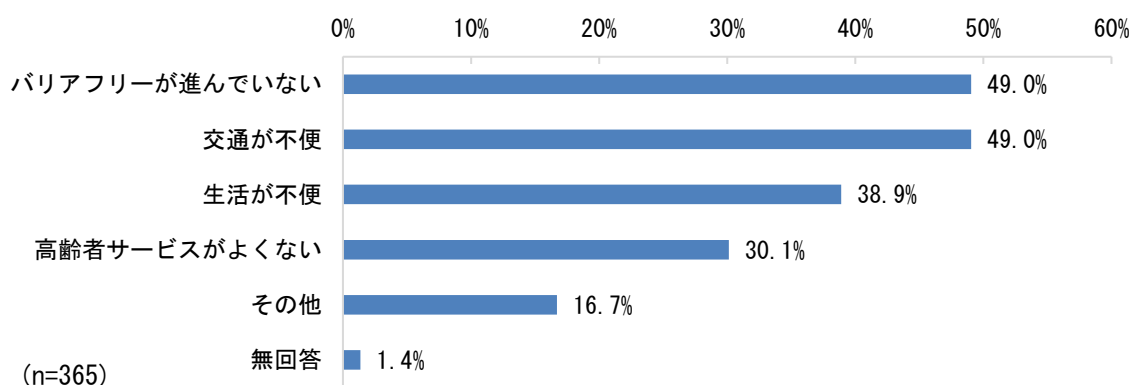
- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思いかについて、「そう思う」「どちらかというと思う」を選択した理由を地域別にみると、「生活の便がよい」では「逗子」、「山の根」で、「高齢者が社会参加しやすい」では「久木」で、他の地域に比べて割合が高くなっている。



(注) 地域無回答を除く。

(8) 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由
(複数回答)

- ◆ 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由を複数回答可で聞いたところ、全体で 676 件の回答があり、一人当たり約 1.9 項目の回答があった。
- ◆ 理由としては、「バリアフリーが進んでいない」「交通が不便」と回答した人が 49.0%と最も多かった。



(9) 「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由
「その他」の記述

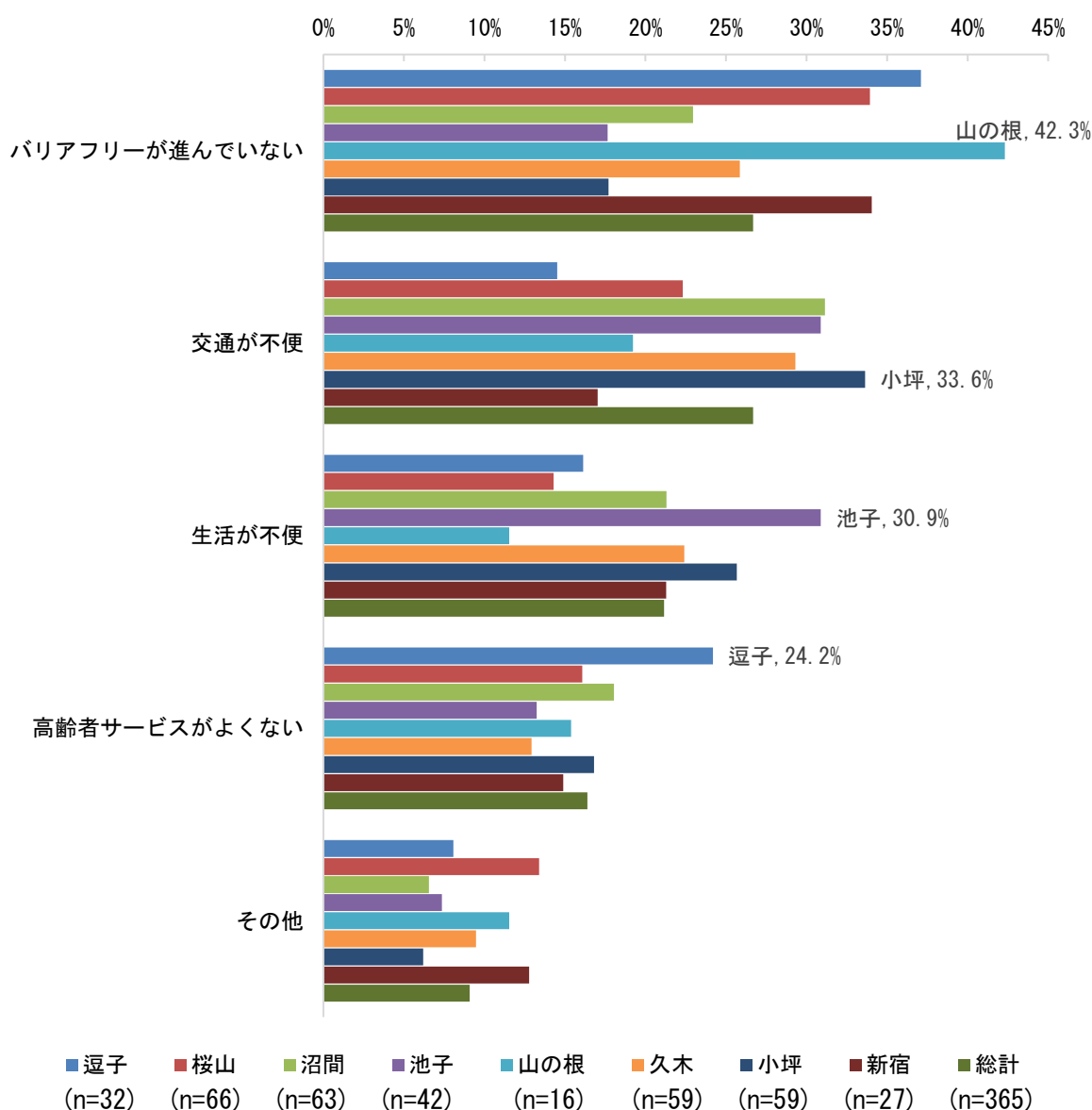
交通利便性
道路が狭い(2)
歩くとき、なんと歩きづらいことか
車の交通(自動車、バイク、自転車)が多くて、歩道がない、白線外が狭すぎる。最近、自転車のベルはならさないとか、こわい思いをしている
高齢者の無料バス等、市役所などへ誰でも参加できるサロンなどをつくる
ショッピングなど日常交通の公的なアシストなし、高齢者向けサービスの一環としては是非、例えば生活の必須ポイントに循環バス運行など
新逗子駅にエレベーターがない
新逗子駅の北口の設計が悪い
東京、横浜では低料金のバスが運行していると聞いている
道路が整備されていないところが多い、特に歩道
道路の不整備など
道路事情
バスが少なすぎる。高齢者向けの小さいバスなど、マイクロバスでもいいので、出してみたらどうか。
バスの時間が長く(昼間)1時間に3本しかなくとても不便

バスの便が少ない、市内で生活用品がそろわない、店が少ない
歩道が狭い（２）
歩道が狭く危険、無電柱化を進めるべき、まちの景観が一変する可能性あり
歩道が狭く自転車が多いから歩きにくい
歩道がせまく電柱と商店街の柱と接近「車イス」が通れない箇所が多い
歩道が斜めで歩きにくい
歩道に亀裂が入っていて、歩きにくい
歩道の整備が必要だと思います。特に、街中でベビーカーも押すのが大変でした。
歩道の整備が不十分
道が狭い、（車と隣り合わせ）ぼこぼこしている、坂が多い
道が狭い、歩行者と車道の区別不良
道が狭い、歩道がない、あっても狭く段差が多い
ミニバスがあるが、座席が少ない
山坂が多い
医療
大きい病院がない（３）
総合病院がない（３）
いい病院が無い
医療が充実していない
医療施設が充実していない
医療施設不十分
大きな医療センターがない
介護、医療、集会施設が少ない
私立病院を早く建設してほしい
大病を患った時に、総合病院が無いこと
父が入れる施設がなかったので、横浜市内の施設に入れた。父は生まれも育ちもずっと逗子なのに。
内容のよい病院がない
入院設備のある病院がなく、他の市に頼っているので、救急時にたらいまわしにされる
高齢者サービス
高齢者から金をとりすぎる
介護相談し、何かするときに時間がかかる
市の運営に工夫が見えてこない
社会保険料が高い

市役所に負担限度額認定について確認の電話をしてもたらいまわしにされたし、母が窓口で聞いても「できません」の一言のみ。他の方法についても教示してくれなかった。
特別なサービスはない（市として）
若者、子どもにとってのことばかり
生活利便性
池子にスーパーが無い
買物弱者の高齢者がいる
買い物商店が遠い
高齢者が買い物大変
スーパーが少ない
店がよくない
その他
横断歩道でほとんどの車が止まらない
鎌倉逗子は高齢者が多く今後も進んで行く、空き家他問題課題が多いと思う
こんなに高齢者が多いのだから、何か事業でもすればよいのにとおもいます
中心街に高齢者が集える場所が少ない
避難所は見直しが必要、災害時危険
防災無線が聞こえない

(10) 地域別（「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由）

- ◆ 逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思えるかについて、「どちらかというとは思わない」「そう思わない」を選択した理由を地域別にみると、「バリアフリーが進んでいない」では「山の根」で、「交通が不便」では「小坪」で、「生活が不便」では「池子」で、「高齢者サービスがよくない」では「逗子」で他の地域に比べて割合が高くなっている。



(注) 地域無回答を除く。

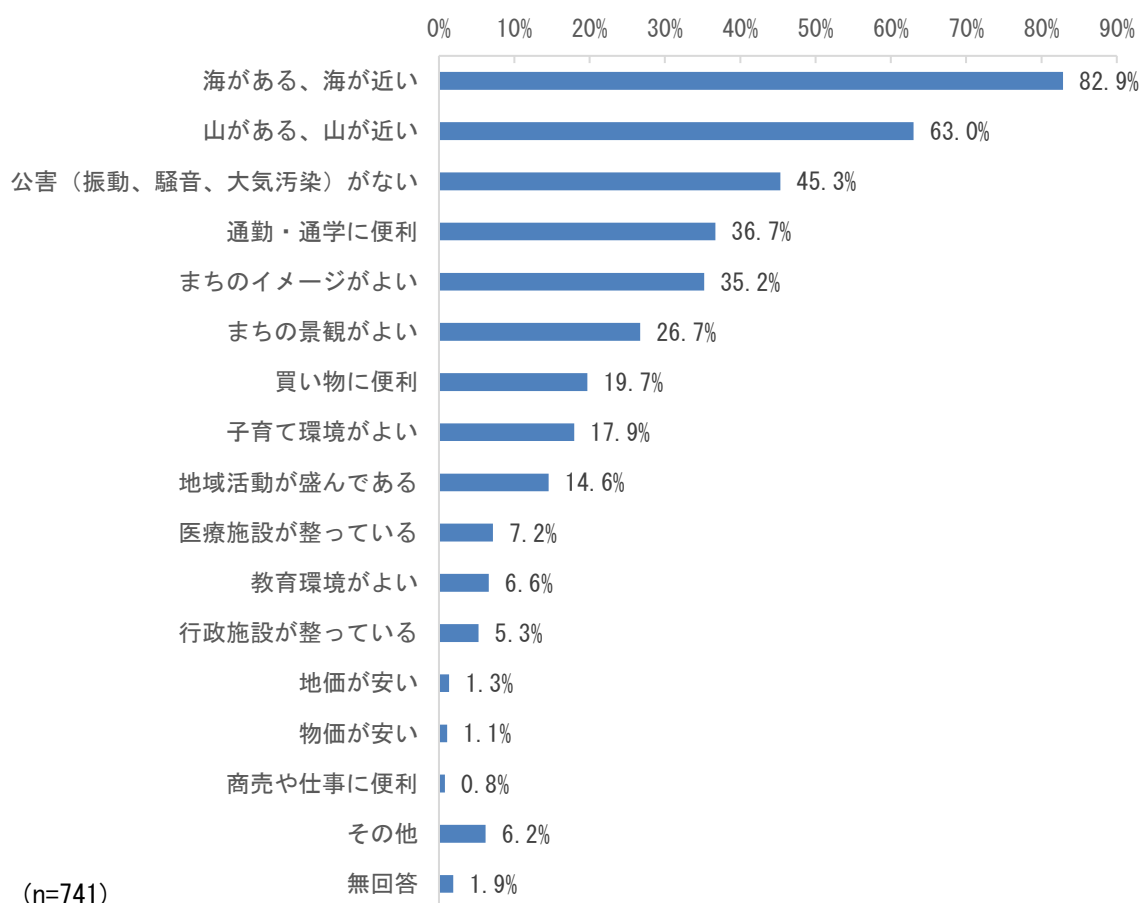
4. 逗子市の良いと感じる事柄、不便または不満を感じる事柄

4-1. 良いと感じる事柄

「あなたが逗子市に住んでいて、良いと感じる事柄は何ですか。」

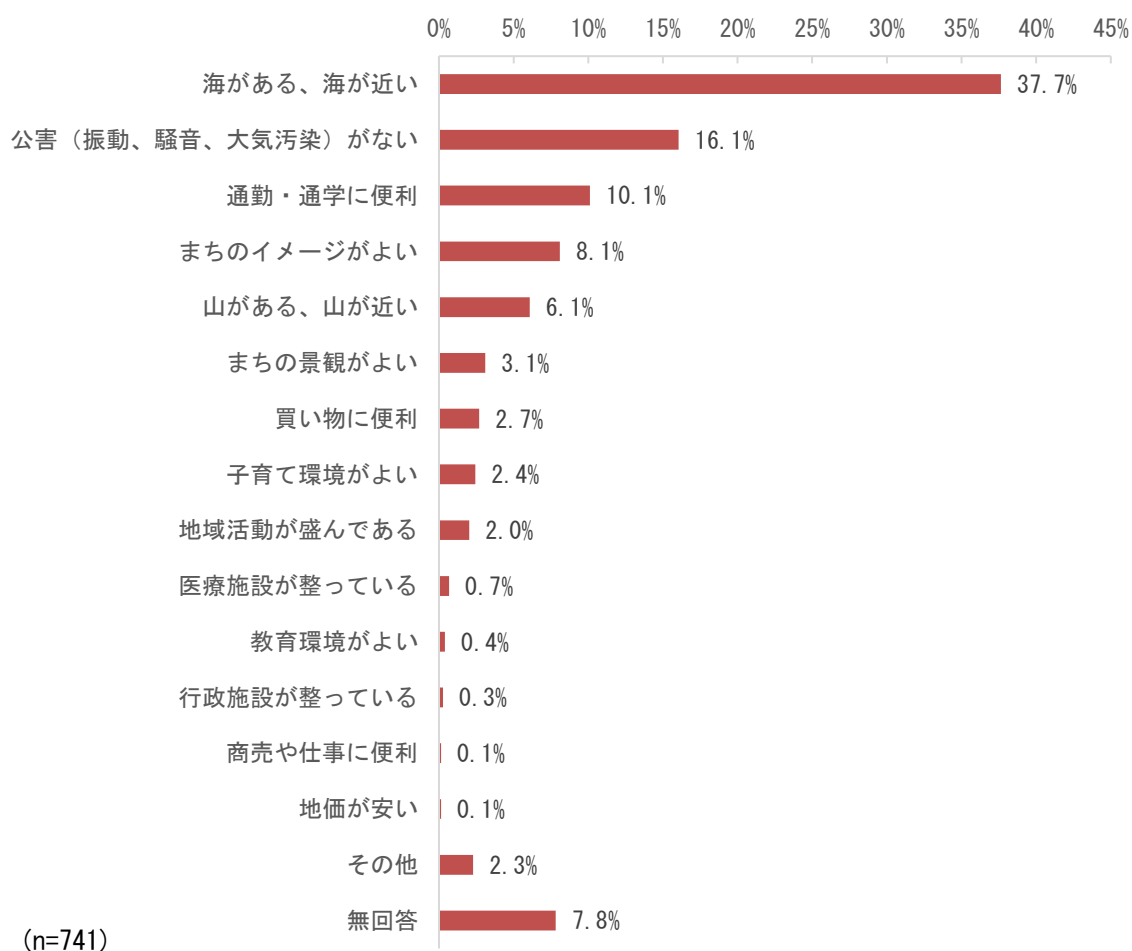
(1) 全体（複数回答）

- ◆ 逗子市に住んでいて良いと感じる事柄を複数回答可で聞いたところ、全体で2,760件の回答があり、一人当たり約3.7項目の回答があった。
- ◆ 良いと感じる事柄として、「海がある、海が近い」と回答した人が82.9%と最も多く、次に「山がある、山が近い」が63.0%と続いている、生活する中で逗子市の自然環境が高く評価されていることがわかる。
- ◆ その次に「公害がない」「通勤・通学に便利」といった生活上の環境が高く評価されていることがうかがえる。



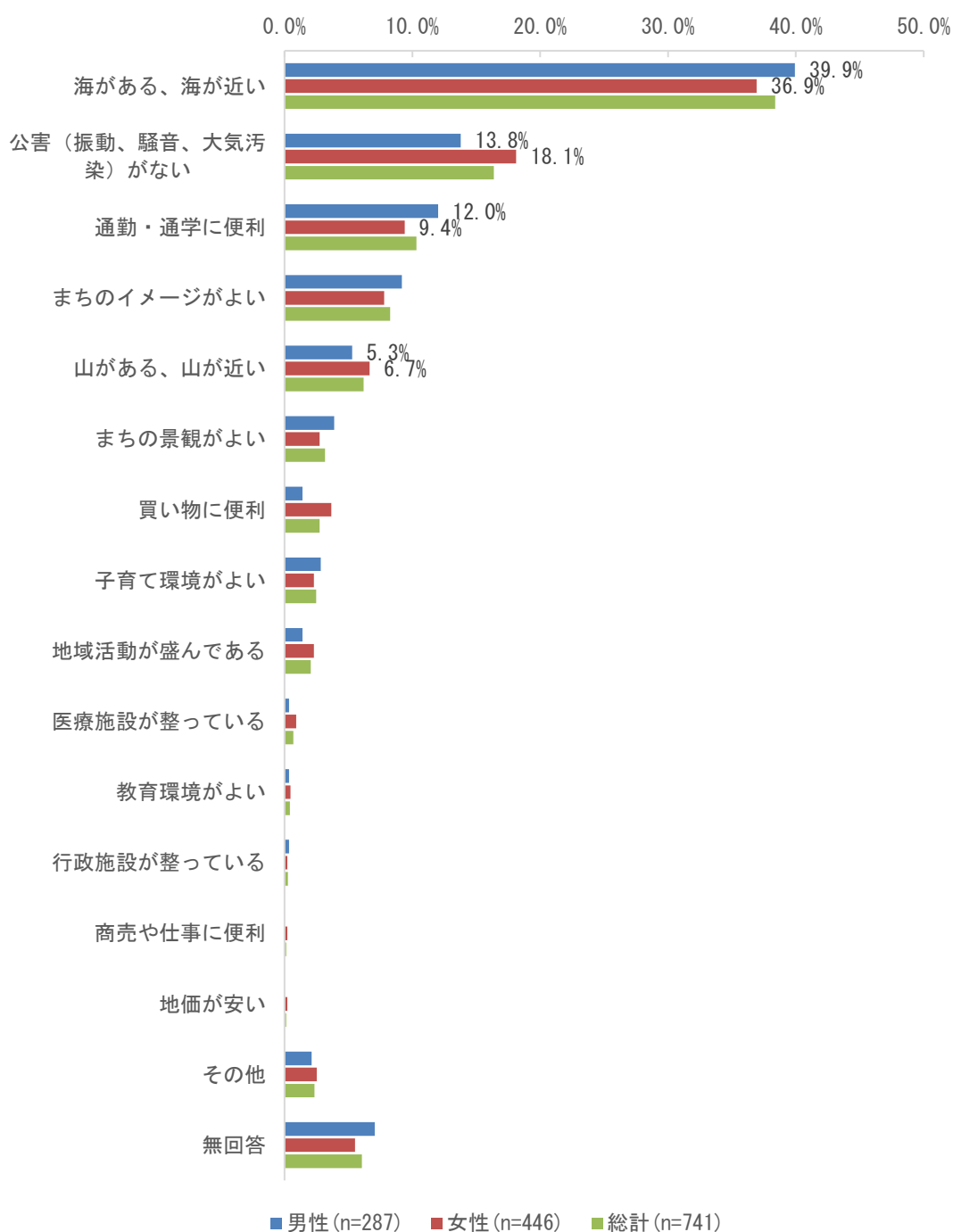
(2) 一番良いと感じる事柄

- ◆ 逗子市に住んでいて良いと感じる事柄のうち、一番良いと感じる事柄についても、「海がある、海が近い」の割合が37.7%と最も高くなっている。
- ◆ 「公害がない」「通勤・通学に便利」といった生活上の環境が「山がある、山が近い」よりも高い割合となっている。



(3) 性別（一番良いと感じる事柄）

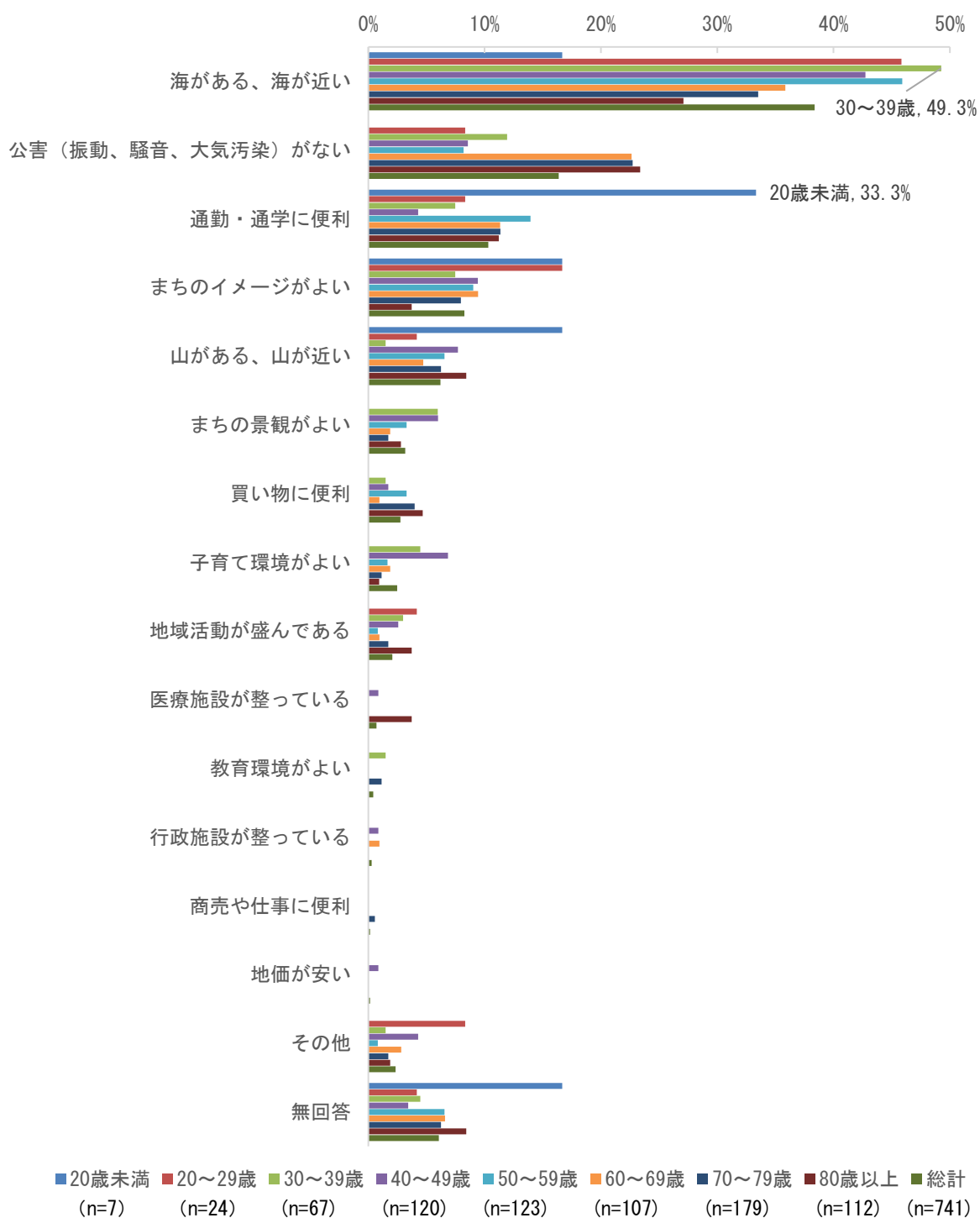
- ◆ 一番良いと感じる事柄について性別にみると、女性に比べて男性では「海がある、海が近い」「通勤・通学に便利」などの割合が高くなっている。
- ◆ 一方、女性では「公害がない」「山がある、山が近い」などで、男性に比べて割合が高くなっている。



(注) 性別「その他・回答しない」「無回答」を除く。

(4) 年齢別（一番良いと感じる事柄）

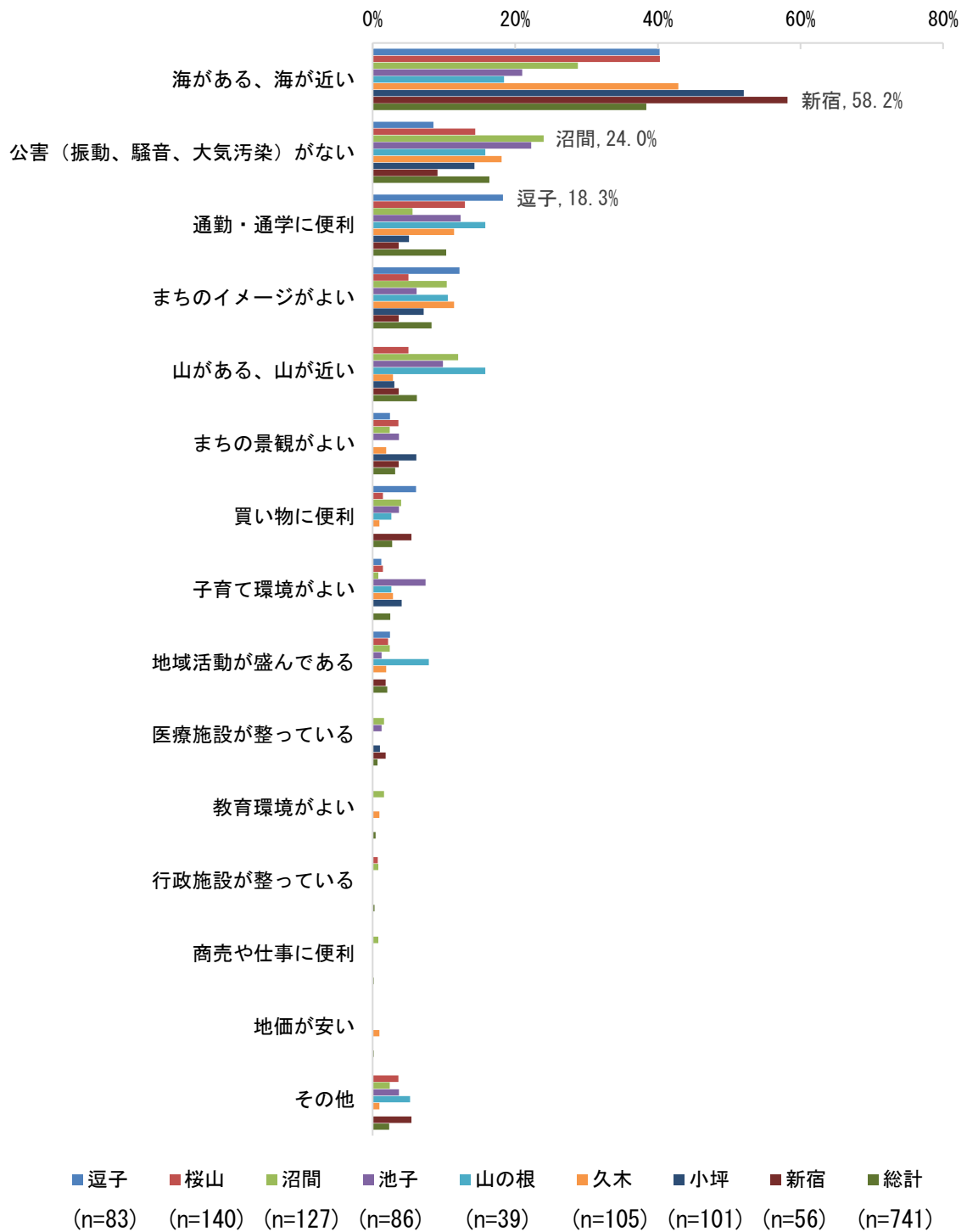
- ◆ 一番良いと感じる事柄について、年齢別にみると「海がある、海が近い」では「30～39歳」、「通勤・通学に便利」では「20歳未満」で、他の年代に比べて割合が高くなっている。



(注) 年齢無回答を除く。

(5) 地域別（一番良いと感じる事柄）

- ◆ 一番良いと感じる事柄について、地域別にみると「海がある、海が近い」では「新宿」で、「公害がない」では「沼間」で、「通勤・通学に便利」では「逗子」で、他の地域に比べて割合が高くなっている。



(注) 地域無回答を除く。

(6) あなたが逗子市に住んでいて、良いと感じる事柄「その他」の記述

まちの規模・住環境
気候がよい
空気が良い
コンパクトでアットホーム
静かである(2)
人口数がまとまりやすい
高い建物が無い、田舎くさいところが良い
人が多くない
まちからの遠景が良い
夜静か
市民・交流など
個人的に優しい人が多い
市の規模が大き過ぎないので、人間的なつながりがある
自由に生きている人が多い
都内に比べて変な人が少ない
友人知人が多く、幅広い活動につながっている
交通利便性
JRと京急があるので便利
始発電車で通勤できる
丁度よい田舎で都心にも出やすい
鉄道が2社ある
安全・防災
治安がよい(2)
治安が良い、夏のシーズンを除く
天災の被害が少ない
自然
自然環境が良い
緑が多く空気が比較的良い
野鳥がたくさんいる
その他
生まれ育ったまちで愛着がある
海のルールが厳しくなり、風紀がよくなった
運動公園
偉そうにしていない

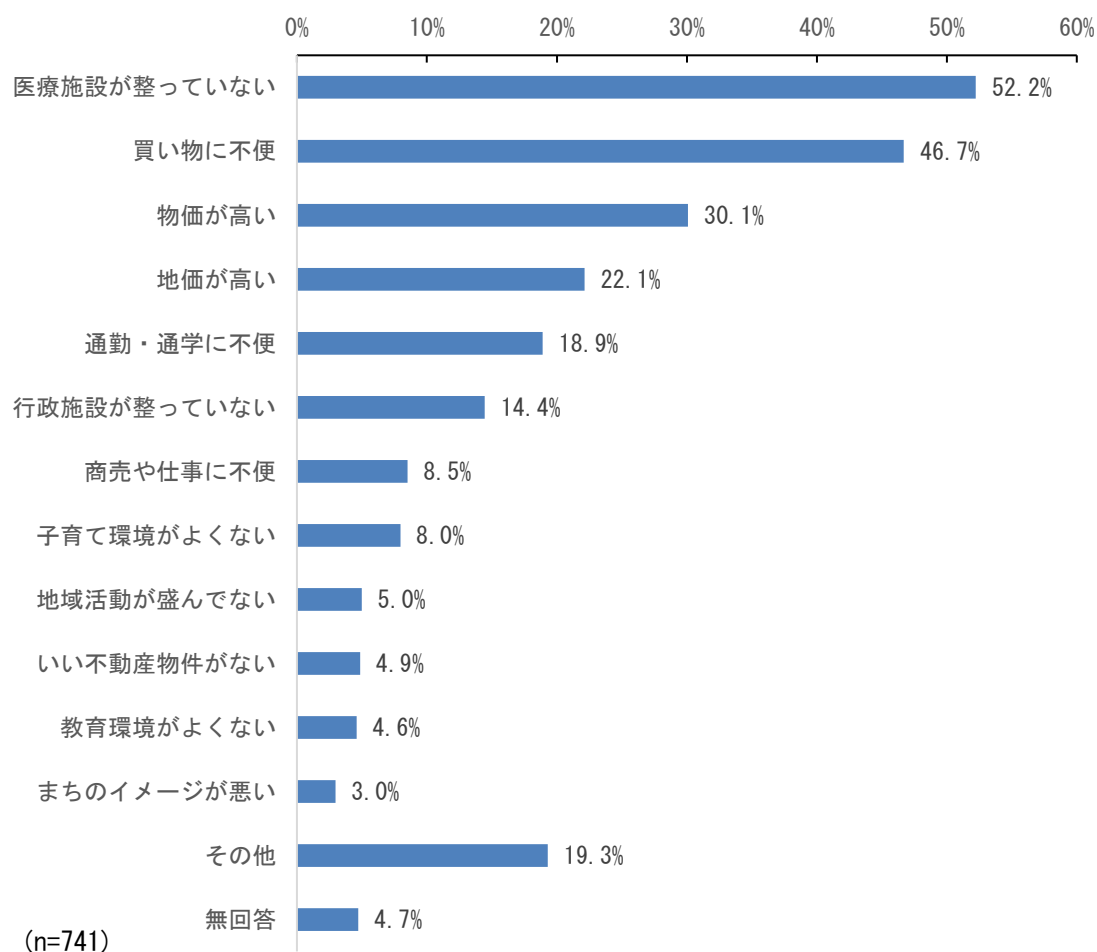
隠れたおしゃれスポットが多い
かみさんが住んでいた。私はマスオさんです。
小売店が生き残っている
ごみと資源物の収集カレンダー
魚屋、農協、図書館がまあまあ良い
市民プール、体育館などの施設が整っている
市役所、公共機関の対応が親切
商店街がある
職員の人柄
人格がよい
逗子が好きで移住してきた人が多い、皆が愛着を持っていると感じる
知名度
フェアトレードタウンの認定は市民として誇らしい
70年住んで好きだが、とくに良いと思うことがないのが逗子の特徴
田越川の遊歩道を美しくしてほしい
ない

4-2. 不便または不満を感じる事柄

「あなたが逗子市に住んでいて、不便または不満を感じる事柄は何ですか。」

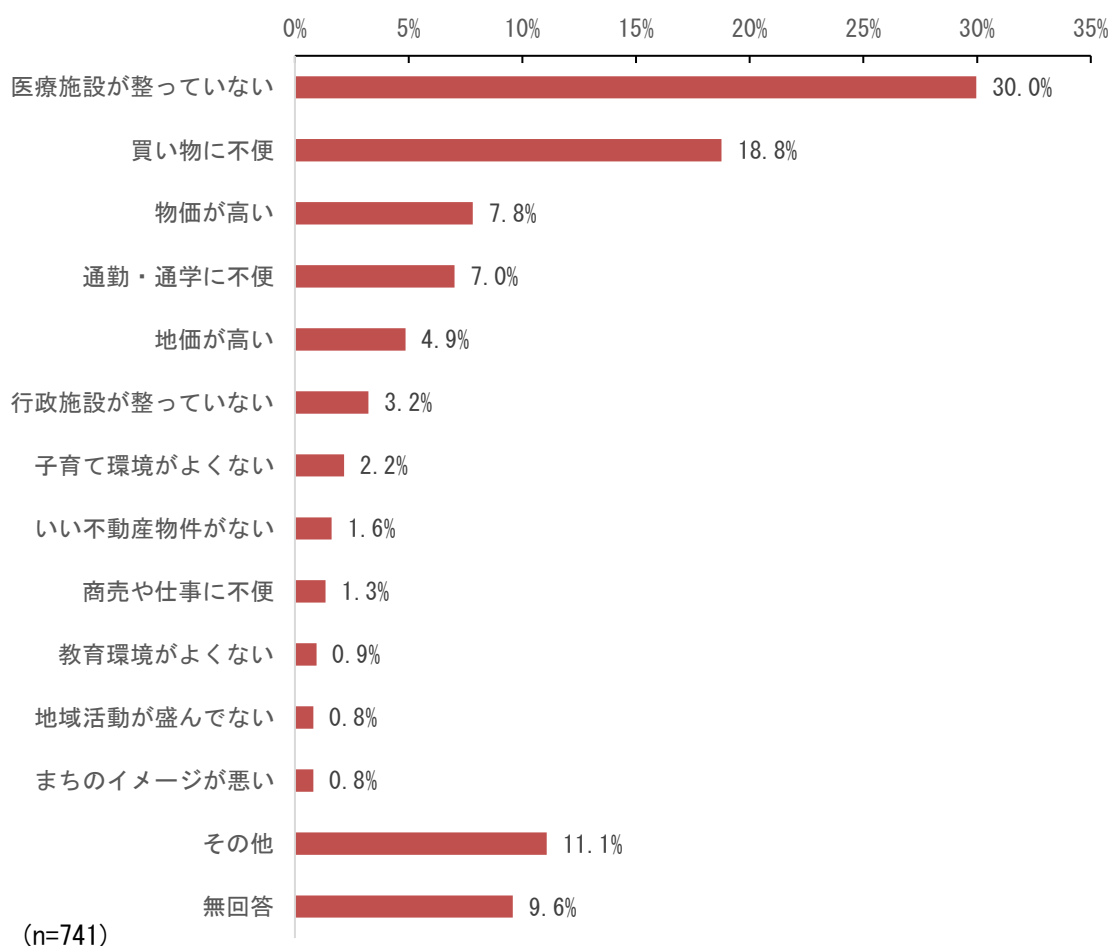
(1) 全体（複数回答）

- ◆ 逗子市に住んでいて不便または不満を感じる事柄を複数回答可で聞いたところ、全体で1,794件の回答があり、一人当たり約2.4項目の回答があった。
- ◆ 不便または不満を感じる事柄として、「医療施設が整っていない」と回答した人が52.2%と最も多く、次に「買い物に不便」「物価が高い」「地価が高い」と続いている。



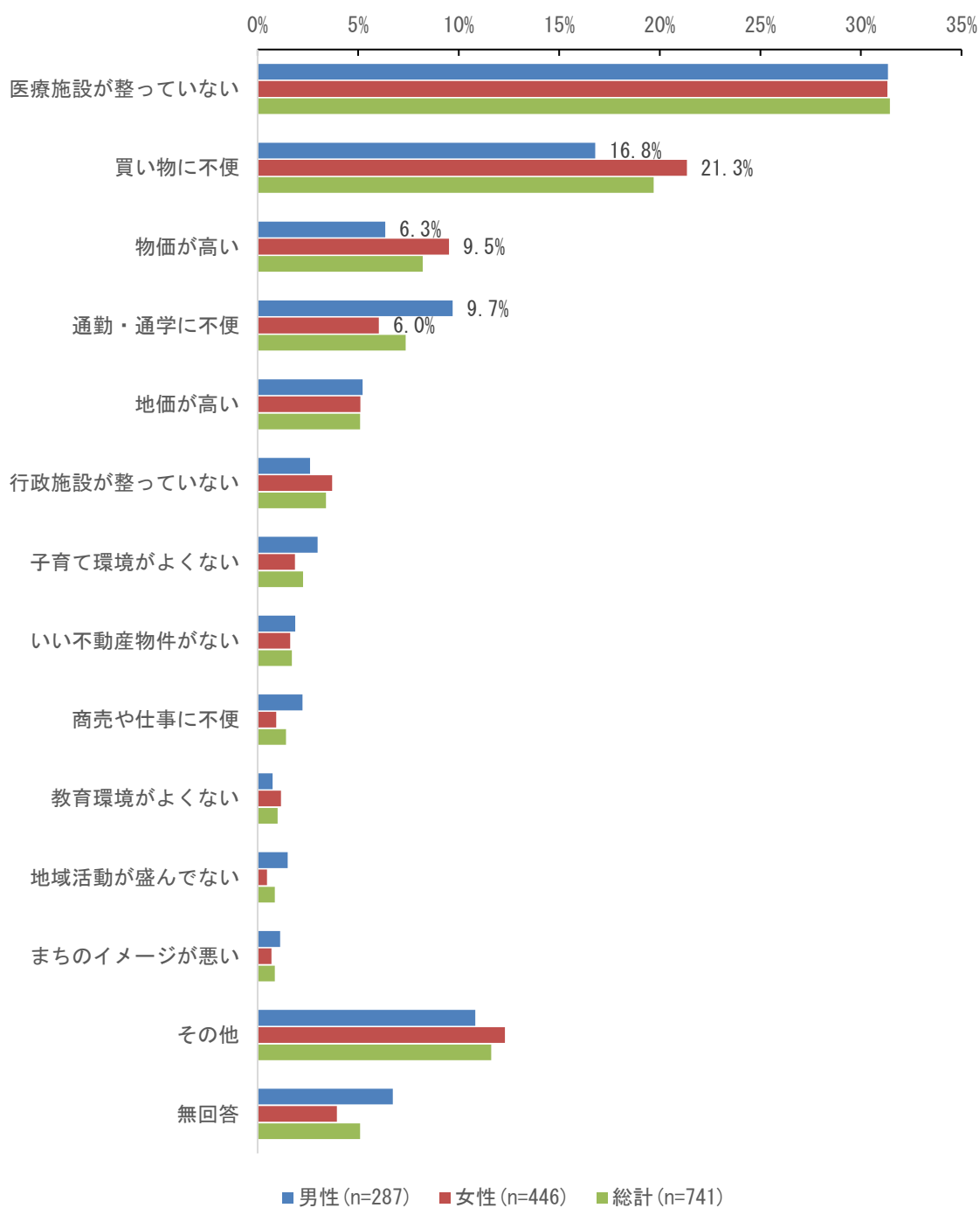
(2) 一番不便または不満に感じる事柄

- ◆ 逗子市に住んでいて不便または不満に感じる事柄のうち、一番不便または不満に感じる事柄についても、「医療施設が整っていない」が 30.0%と最も多く、次に「買い物に不便」「物価が高い」と続いている。
- ◆ 次に割合が高いものとして「通勤・通学に不便」が続いている。4-1でみたとおり、「通勤・通学に便利」と回答する人の割合も多く、逗子市の立地、交通便については便利と不便の両方の評価を得ているが、これは逗子市の状況が絶対的に便利とは言えないことから、便利か不便かの評価は個人の生活スタイルや通勤・通学地によるところが大きいとみられる。



(3) 性別（一番不便または不満を感じる事柄）

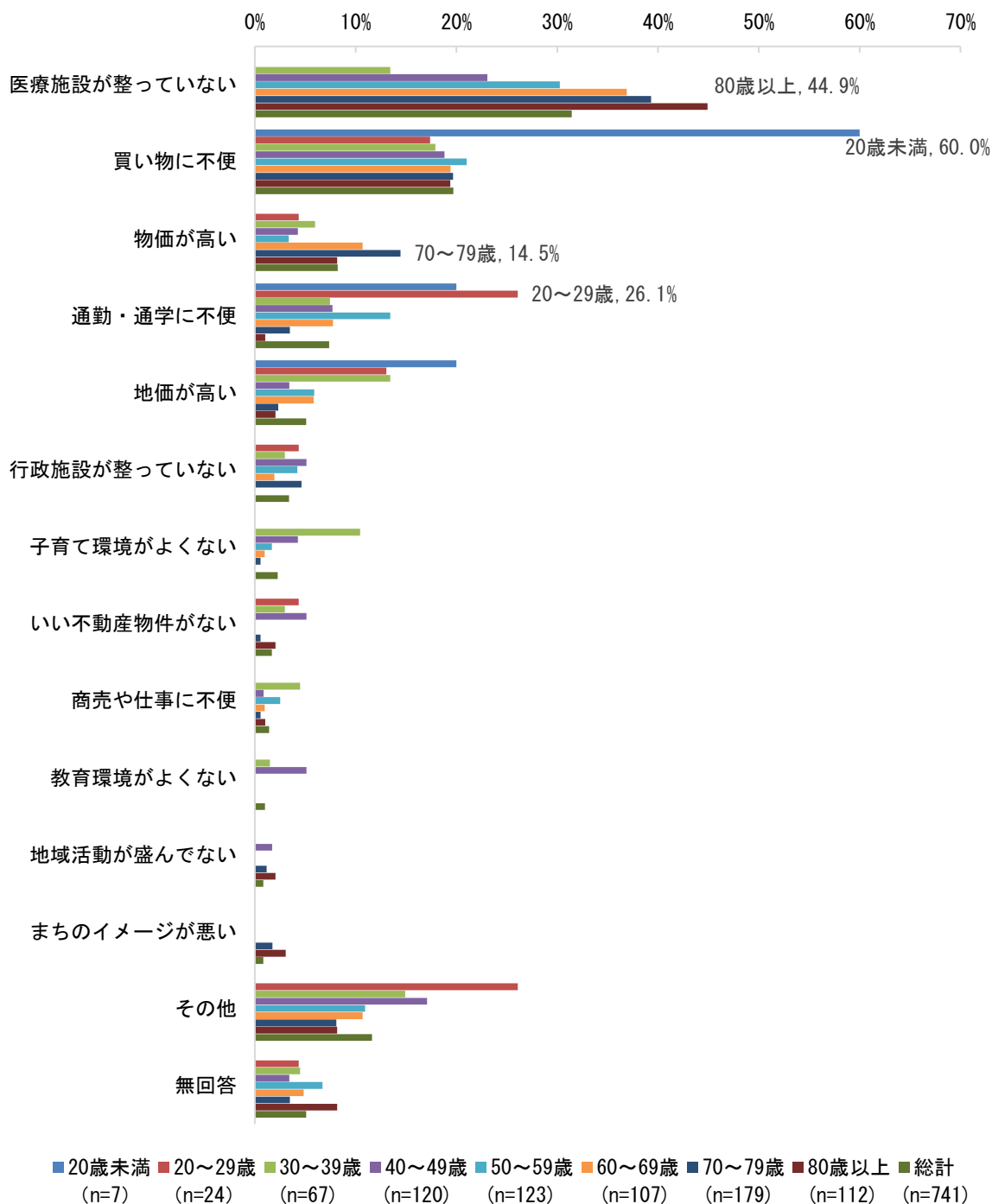
- ◆ 一番不便または不満を感じる事柄について性別にみると、女性に比べて男性では「通勤・通学に不便」などの割合が高くなっている。
- ◆ 一方、女性では、「買い物に不便」「物価が高い」などで、男性比べて割合が高くなっている。



(注) 性別「その他・回答しない」「無回答」を除く。

(4) 年齢別（一番不便または不満を感じる事柄）

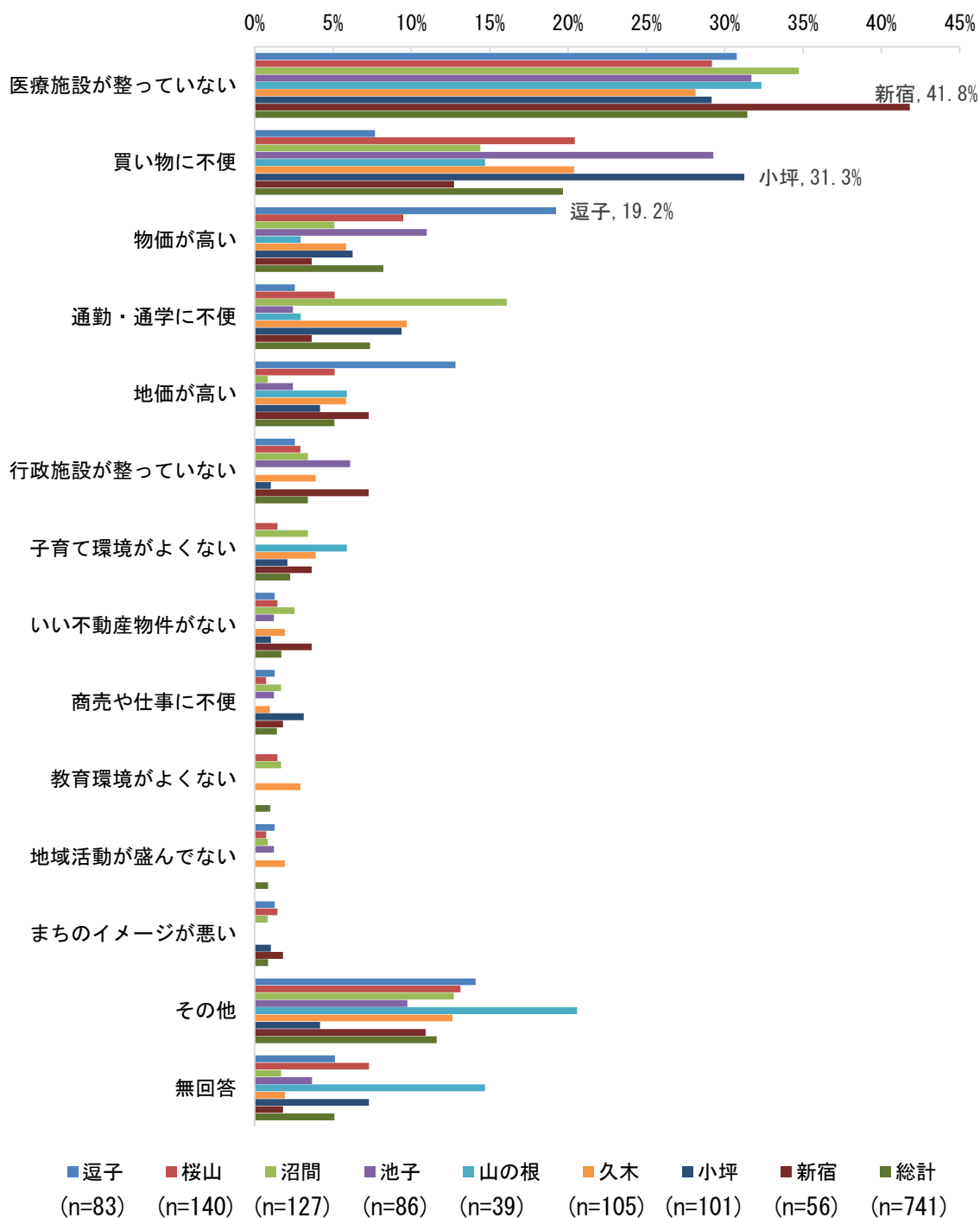
- ◆ 一番不便または不満を感じる事柄について年齢別にみると、「医療施設が整っていない」では「80歳以上」で、「買い物に不便」では「20歳未満」で、「物価が高い」では「70～79歳」で、「通勤・通学に不便」では「20～29歳」で、他の年代に比べて割合が高くなっている。



(注) 年齢無回答を除く。

(5) 地域別（一番不便または不満を感じる事柄）

- ◆ 一番不便または不満を感じる事柄について地域別にみると、「医療施設が整っていない」では「新宿」で、「買い物に不便」では「小坪」で、「物価が高い」では「逗子」で、他の地域に比べて割合が高くなっている。



(注) 地域無回答を除く。

(6) あなたが逗子市に住んでいて、不便または不満を感じる事柄「その他」の記述

交通利便性
道が狭い(4)
交通が不便(2)
JR 駅の鎌倉寄りの改札があればいい
JR 駅前の混雑、パーキングスペース
アザリエミニバス 1 時間に 3 本運行してほしい
家が駅から遠い
池子-逗子駅のバスで駅近くの踏切がよく閉まってバスの時間がかかる
駅裏(山の根)の通勤の人、自転車、車の交通安全に対する各々の意識の薄さ。通勤時間の身勝手な行動。(逆流自転車、横断歩道外の歩行、自転車など)
駅の近くに駐輪場が少ない、自転車に乗りやすいまちにしてほしい
駅前に道路を集中させる「地方特有」の悪しき道路行政を一新する気持ちが全くない
駅前ロータリーが狭い。渋滞。タクシースペースが広すぎる
車が渋滞する
交通渋滞
交通状況解消や歩道整備が進んでいない
交通の渋滞、特になぎさ通り
小坪地区の路面がよくない。
子どもが安全に自転車に乗れる場所がない、通学予定の道中に歩道がない、安全のため、改善してほしい
自転車の通り道がない
市内の移動手段がない(例:図書館への移動)
市内を移動するのに駅まで行ってまた乗り換えなければならない交通網、直接住宅街から、駅から遠い福祉会館などの市の施設を結ぶものがあるとありがたい
車道と歩道の分離が未整備で怖い時がある(水道路)
渋滞がひどい
週末の OK 近くの渋滞
新逗子駅下りのエスカレーターがなく不便
逗子駅、東逗子駅のロータリーが不便
生活道路が歩行者に不便
せまい道路で車が来る時、歩いていて危険だと思えることがよくあります。自転車のマナーもまもれてない人が多いと思います。(右側を走るなど)
狭い道、袋小路の道が多い

第一運動公園前を通るバスがなく不便
田越川の水中ゴミや流域の歩道整備は急務、道路のバリアフリー化
駐輪場（お店の横など）が少ない
通勤時間以外の電車の本数が少ない
道路、特に歩道が不整備
道路、歩道が狭い。市民税が高い
道路が歩きにくい、狭い、歩道がない、ガードレールがじゃま
道路が狭く、危険な時がある
道路が狭く、交通、歩行が危険、交通渋滞が多い
道路が悪い
道路環境が悪い、右折車線がない、踏切と交差点が同一場所、JR 逗子駅前の構造など
道路ぎわなので振動がかなりある
道路事情が悪い
道路状況をなんとかしてほしい
道路の整備が良くない
土日、逗子駅付近は交通渋滞してる事が多く、無料で駐車できる場所が限られているため、買い物は横須賀に行くことが多い
夏場や何かの理由での渋滞
バス停が整備されていないなど、車ではなく、自然、空気に配慮するには何をすべきか？独自のやり方で。老人の車が多すぎる
バス停に1脚あれば、なお暮らしやすい
バスの来る時間が遅れることが多い。町の中の渋滞や横須賀線が原因なのはわかっていますが。
バスの便が悪い。海へ行きたいが、乗り換えなしではいけない。近くて遠い海になる。
バスの便数が少ない、逗子駅周辺の渋滞、特に土日、時間が大幅にずれる。
歩道が整備されていない
歩道が狭い、自動車、自転車のルールが悪い、休日の渋滞
歩道が狭い、車道も狭い
歩道が狭く、バスなど大型車も通るため、危険に感じる。ベビーカーが通りづらい
歩道が狭く危険、夏場の治安が不安
道が狭い。行政の統率力、指導力が弱く、条例等を守らない住民が野放し。（セットバックをしない等）
道が狭い。特に歩道部分や横道、路地など。
道が狭いし、バス専用道路がない
道が狭く、自転車が通りにくい場所がある

道が狭く、歩行者や自転車が危ないと感じることが多い
道が狭く、歩道が歩きづらい。右折車線がない
道が狭く、歩道がない場所が多い
道が舗装されていない
道幅が狭く、子どもと歩くのがこわい
山坂の道が多い
老人向けの自動運転シェアリングカーが必要（バス）
道路、特に歩道整備が進んでいない
行政サービス
図書館の開館時間が短い（２）
駅前等の公設トイレが小規模で設備不良、居住者、外来者にとって不適當
行政施設はもういらぬ
気楽に少人数で集まれる場が少ない
公園が少ない
高齢者施設の不足
高齢者に優しくない
子育て支援が悪い
子どもを遊ばせる公園が少ない
市のまちづくりに改善、発展が見えてこない
市民の相談にのってもらえない、住民票などコンビニでとれない
市役所が平日の 17 時までしかあいていない出張所があると便利
逗子市行政にスピード感がない、対応するのに時間がかかりすぎ
総合病院が無い
駐輪場職員の不親切な対応
文化施設が整っていない
街づくりに長期的なビジョンがない
歴史文化を伝える施設が不整備
老人には住みにくい。介護、医療、集会所、公園が少ない
税・財政
税金が高い（３）
行政が不安定、バランスがわるい
固都税、市県民税、国民健康保険料等のクレジットカード納付ができない。納税者が納得し、喜んで納税できる仕組みを導入してもらいたい。
財政が苦しいのは職員の数が多いのでは？国・県のアドバイスより独自のやり方で。老人の車が多すぎる。

住民税が高い。道、土地が狭いせいか、人々の心が少し狭い感じがします。（すぐにクラクションを鳴らす等）
住民税が高すぎる
花火大会後のごみ
税金が高いのに予算がギリギリ
大企業がないため、税収が乏しく思える
医療
夜間診療や小児救急医療機関が充実していない、不便
医療費（子ども）の無償化、年齢制限の撤廃
行政サービスが悪い、高齢化が進んでいるのに医療環境改善が進まない
健康診断が充実していない
子どもの健診が少ない
小児医療費助成について、所得制限額が低すぎる
総合病院建設が遅い
安全・防災
県営・市営住宅が多く、治安があまりよくない
地震の際の避難場所が披露山公園だが、経路が狭隘且つ急斜面が多い
津波の時の一時的な避難ビルの表示がない。川沿いの道路が狭いので、すれ違いポイントの表示があるとトラブルが少ないと思う
夏場の夜の騒音
場所によって街灯が少ない
まちの景観・住環境
景観が悪い
逗子の町は何年たっても変わらず何もなくあやしげな臭いがする所があり、残念でならない
パチンコ屋が目障り、見苦しい。
街の佇まいを改変しないでほしい
その他
雇用条件の良い働き場が存在しない。例えば、スキルアップを狙える講習を受けられる等、資格など。おいしい店がない。例えば、逗子駅周辺などに、焼き鳥屋兼居酒屋があってもいいと思う。
税収が入る大手事業所誘致を行うとともに、働き場所を確保すべきである（資生堂など縁があるのではないか）
働くための求人数が少ない
イメージの低下が年と共にすすむ

学力低下の子どもが多く感じる
市外、他の地域との交流が少ない
商人がお高くとまっている
花火は毎年行うべき、海のあるまちだから、ないのは寂しい
文化が低い
山の手入れ
よいとは思わないけど、悪くもない。市内のスピーカーで放送している内容がわからない
良くも悪くも何もない。例えば、大きな商業施設など
老人の車が多すぎる
特に不便、不満を感じていない。感じていれば同じ家に70年以上住んでいないと思う
よくわからない
特になし（4）

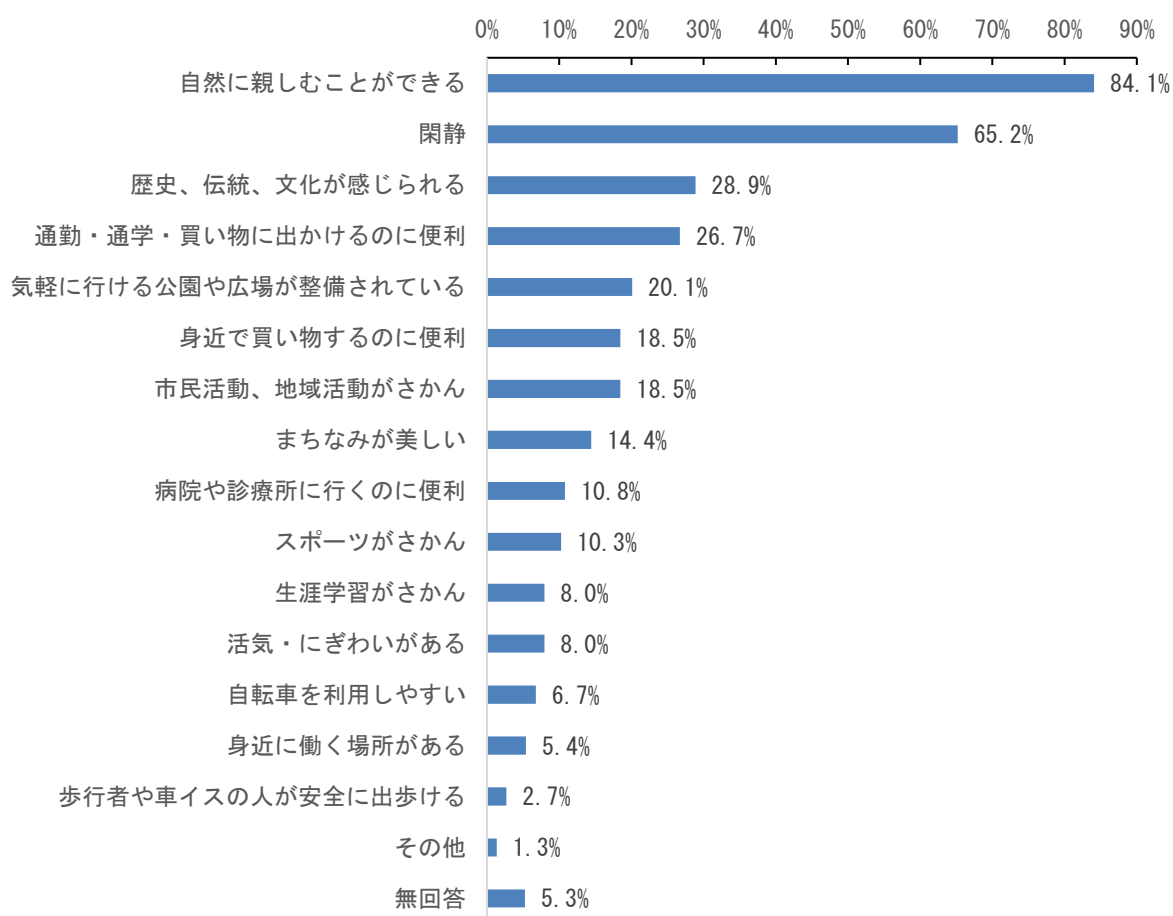
5. 逗子のイメージ

5-1. 現在の逗子のイメージ（複数回答）

「あなたは、現在の逗子にどのようなイメージを持っていますか。」

(1) 全体

- ◆ 現在の逗子のイメージを複数回答可で聞いたところ、全体で 2,481 件の回答があり、一人当たり約 3.3 項目の回答があった。
- ◆ 現在の逗子のイメージとして、「自然に親しむことができる」と回答した人が 84.1%と最も多く、次に「閑静」が 65.2%で続いている。



(n=741)

(2) 現在の逗子のイメージ「その他」の記述

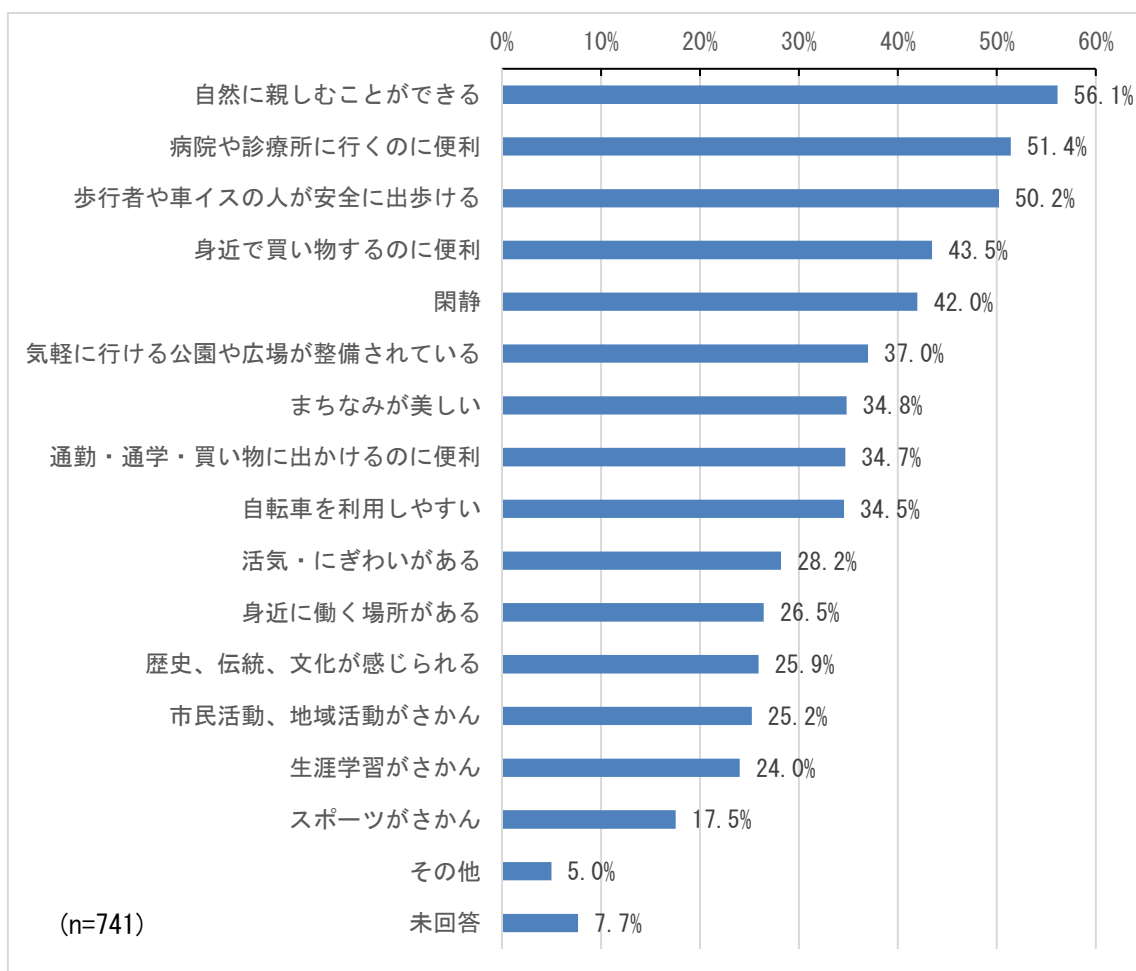
イメージがないのがこの町のイメージ
海がある、田舎の村のイメージが良い
川にごみがたくさん落ちている
高齢化
自転車利用者のマナーが悪い
市の改善、発展が見られない
渋滞で困る
ストーカー殺人事件→個人情報、コロナに支配されている
防災放送が反響して聞こえない地域が多い
老人にとって買物も遠いし安全でない

5-2. 将来の逗子のイメージ（複数回答）

「将来の逗子はどうあってほしいと思いますか。」

(1) 全体

- ◆ 将来の逗子はどうあってほしいと思うかを複数回答可で聞いたところ、全体で4,033件の回答があり、一人当たり約5.4項目の回答があった。
- ◆ 将来の逗子のイメージとして、「自然に親しむことができる」と回答した人が最も多くなっているが、「病院や診療所に行くのに便利」や「歩行者や車いすの人が安全に出歩ける」が続いていることから、安全な暮らしや医療体制の整備が求められている。



(2) 将来の逗子のイメージ「その他」の記述

行政サービス
子育て世帯に優しい制度の充実
高齢者施設の充実
高齢者に優しい
子育てにやさしい街
子どもの楽しめる施設がある
市税等のクレジットカード納付
市民のことを考えた行政のまち
小学校・中学校を選択できる
遠くまで通勤する逗子市民への手当て、子育ての手厚いサポート、キャンプできる場所がある
図書館の充実
もっと老人を大事にした町になるといい
公園が多い
市営住宅の充実
平日も池子の森を開放してほしい
防災対策がしっかりしている
防災対策が明確
生活利便性
大型商業施設がある
大型電気店が欲しい
カフェなどのんびりと勉強などができる場所がある
交通利便性
アクセスの便が良く、出やすくなる
車とバス道が分かれている
歩道が狭い、無い場所もある
その他
犬が楽しく暮らせる
コミュニティー
市会議員を少なくする
商店街に活気がない、食材は買えるがブラブラできない
スポーツのトップ選手が活動、練習できる環境
スモールビジネス創出拠点

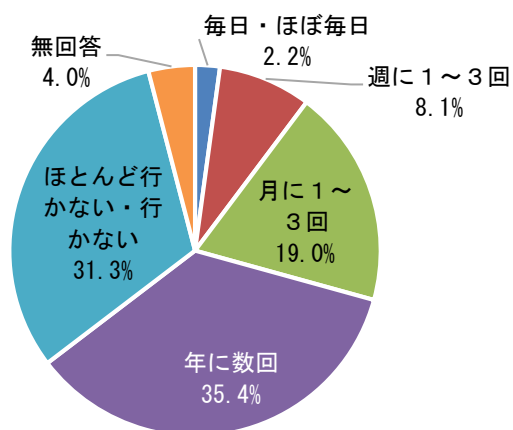
地域経済の活性化
中途半端な町にならないで欲しい
電動自転車の暴走や逆走が多く危険を感じる
夏の海がファミリー向けで心地よい
まち並み、景観がよい。建物に統一感（まち並み条例）がある
ママ友とか言われる人達のマナーの悪さ
若い人と年配の人の交流する場がある

6. 逗子海岸の利用頻度などについて

6-1. 逗子海岸の利用頻度

「あなたは、逗子海岸にどのくらい行きますか。」

- ◆ 逗子海岸の利用頻度は、「年に数回」の利用が最も多く 35.4%となっている。

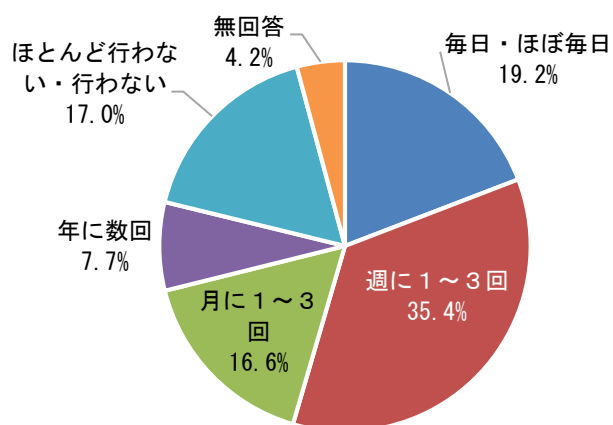


(n=741)

6-2. 運動・スポーツ活動の頻度

「あなたは、この1年間に運動（散歩を含む）・スポーツをしましたか。」

- ◆ 運動・スポーツの頻度は、「週に1~3回」が最も多く 35.4%となっている。



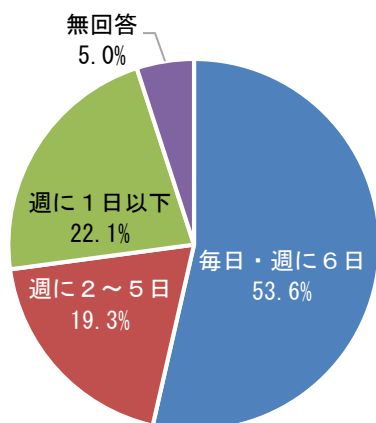
(n=741)

6-3. バランスのとれた食事の頻度

「あなたは、主食・主菜・副菜をそろえた食事をどのくらい食べていますか。」

(1) 朝食

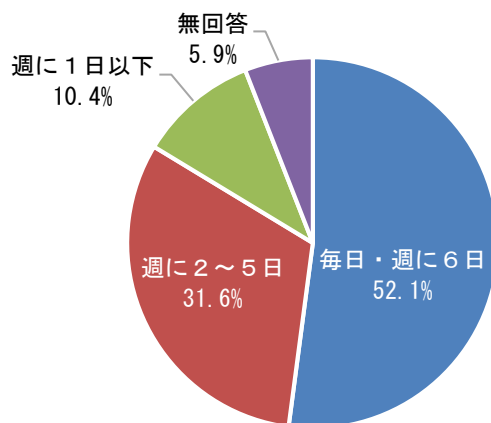
- ◆ バランスのとれた食事の頻度は、朝食では「毎日・週に6日」が最も多く、53.6%となっている。



(n=741)

(2) 昼食

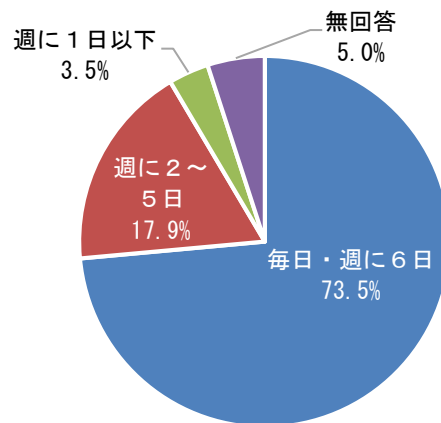
- ◆ バランスのとれた食事の頻度は、昼食では「毎日・週に6日」が最も多く、52.1%となっている。



(n=741)

(3) 夕食

- ◆ バランスのとれた食事の頻度は、「毎日・週に6日」が最も多く、73.5%となっている。

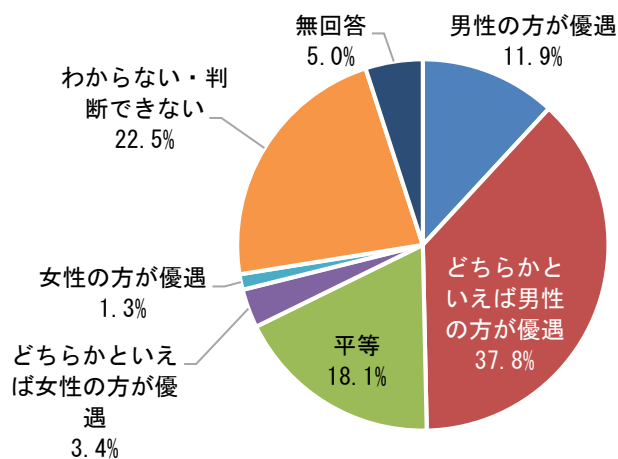


(n=741)

6-4. 男女平等について

「あなたは、全体的に考えると、男女の地位は平等になっていると思いますか。」

- ◆ 男女平等については、「男性の方が優遇」(11.9%)と「どちらかといえば男性の方が優遇」(37.8%)とした人を合わせると、約5割の人が「男性の方が優遇」されていると評価している。

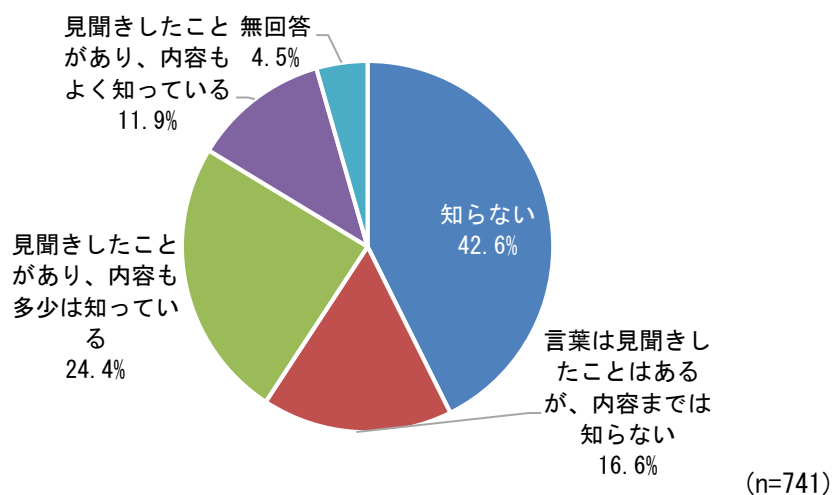


(n=741)

6-5. フェアトレードについて

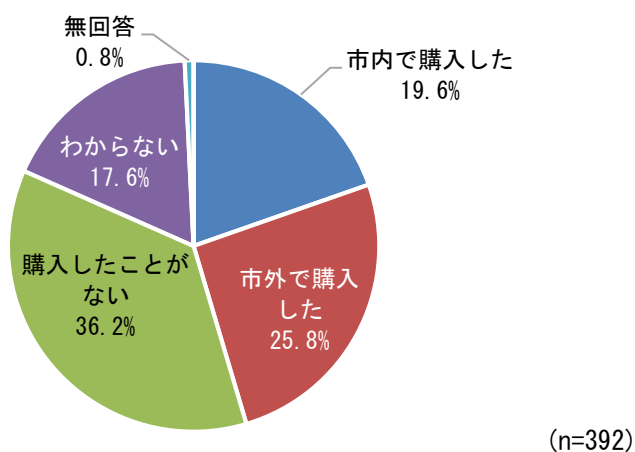
(1) 「あなたは、『フェアトレード』という言葉を知っていますか。」

- ◆ フェアトレードという言葉を知っているか聞いたところ、「知らない」が最も多く、42.6%となっている。



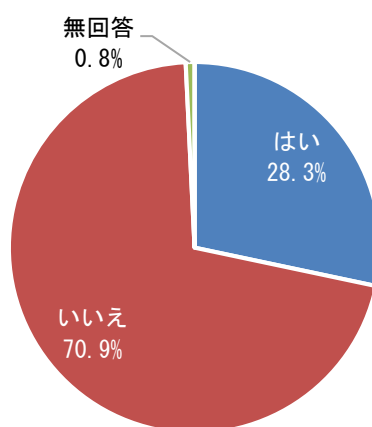
(2) 「あなたは、フェアトレード商品を購入したことはありますか。」

- ◆ フェアトレードという言葉を知っているか聞いたところ、「知らない」「見聞きしたことがあり、内容も多少は知っている」「見聞きしたことがあり、内容もよく知っている」と回答した人に、フェアトレード商品を購入したことがあるか聞いたところ、「購入したことがない」が最も多く、36.2%となっている。



(3) 「あなたは、逗子市が『フェアトレードタウン』に認定されていることを知っていますか。」

- ◆ フェアトレードという言葉を見聞きしたことはあるが、内容までは知らない」「見聞きしたことがあり、内容も多少は知っている」「見聞きしたことがあり、内容もよく知っている」と回答した人に、フェアトレードタウンに認定されていることを知っているか聞いたところ、「いいえ」と答えた人が70.9%と7割以上を占めていた。



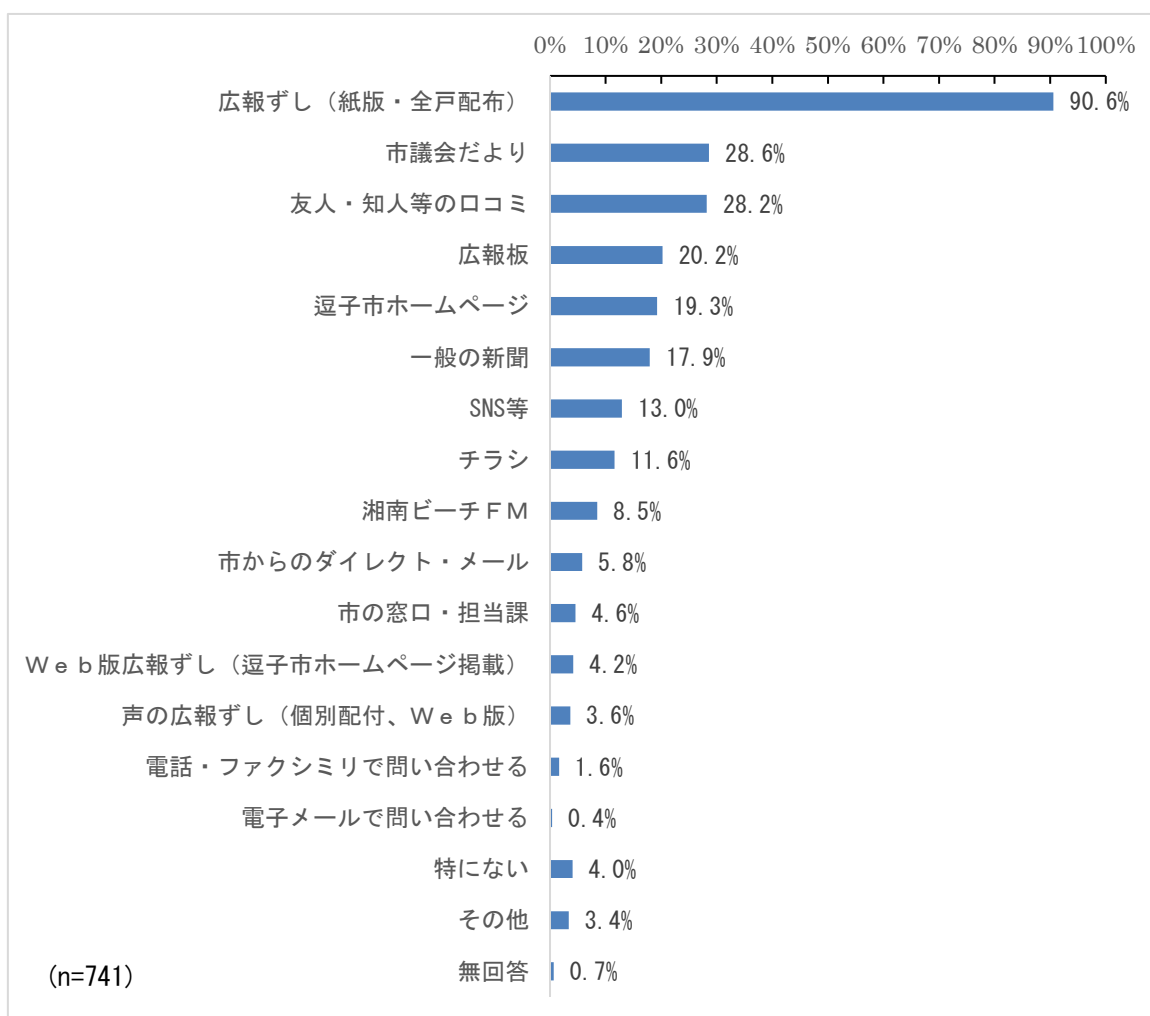
(n=392)

6-6. 市の情報の入手方法（複数回答）

「あなたは市の情報を何から得ていますか。」

（1）全体

- ◆ 市の情報の入手方法について複数回答可で聞いたところ、全体で1,973件の回答があり、一人当たり約2.7項目の回答があった。
- ◆ 市の情報の入手方法としては、「広報ずし」と回答した人が90.6%と最も多く、次に「市議会だより」「友人・知人等の口コミ」と続いている。



(2) 市の情報の入手方法「その他」の記述

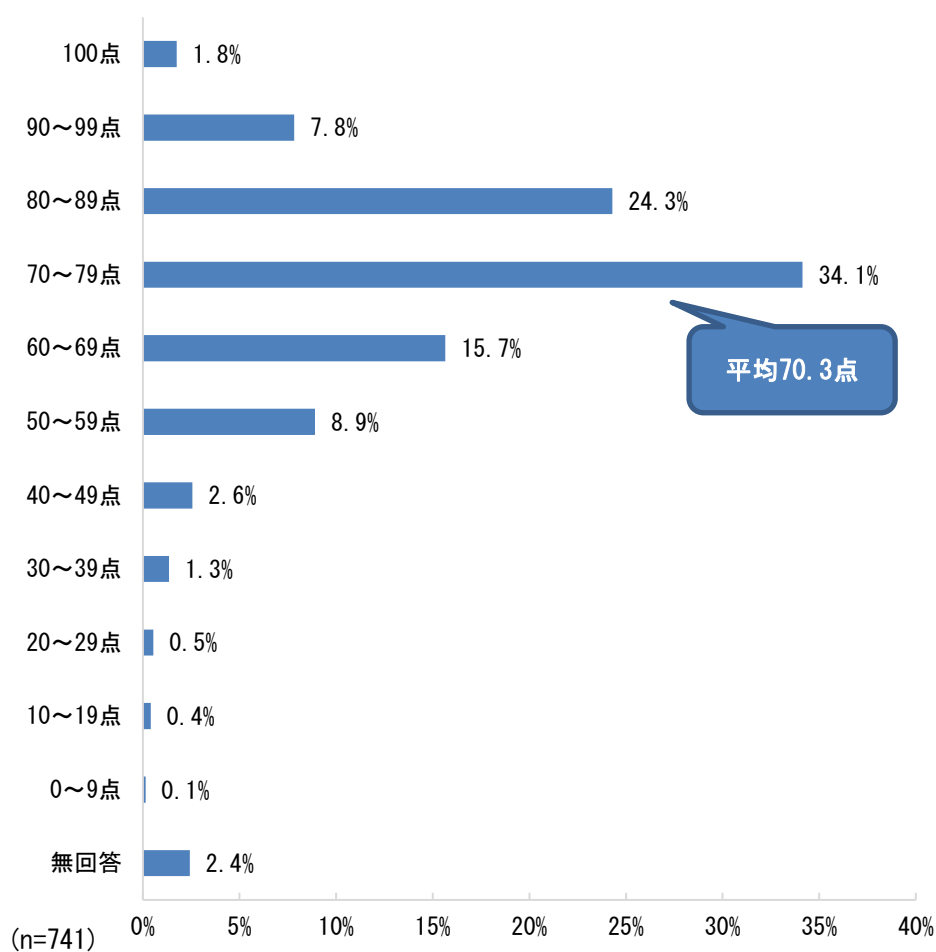
その他配布物
タウンニュース (3)
ミニコミ紙 (2)
地元自治会のニュース
はまかぜ
回覧板・掲示板等
外出時、広告で
回覧板
掲示板
自治会館
逗子図書館、逗子文化プラザ
文化プラザの掲示板
その他
JCOM デイリーニュース
Web サイト「タウンニュース (逗子・葉山版)」
家族
広報紙しばらく届いていません
シニア月例会でいろいろな方々の講話より
商工会
商工会議所フェイスブック
タウンニュース (ネット)
特に情報入らない
なんとなく
美容院、ボランティアの団体
防災無線の内容をメールしてもらっている。
母子手帳アプリ

7. 逗子市の点数

「逗子市での生活に点数をつけたら、100点満点で何点だと思いますか。」

(1) 全体

- ◆ 逗子市での生活に 100 点満点で点数つけた時に（合格点は 70 点）、最も回答者が多いのは「70～79 点」（34.1%）で、次に多いのは「80～89 点」（24.3%）となっている。
- ◆ 回答者の平均は 70.3 点になり、合格点を若干超えた結果となった。

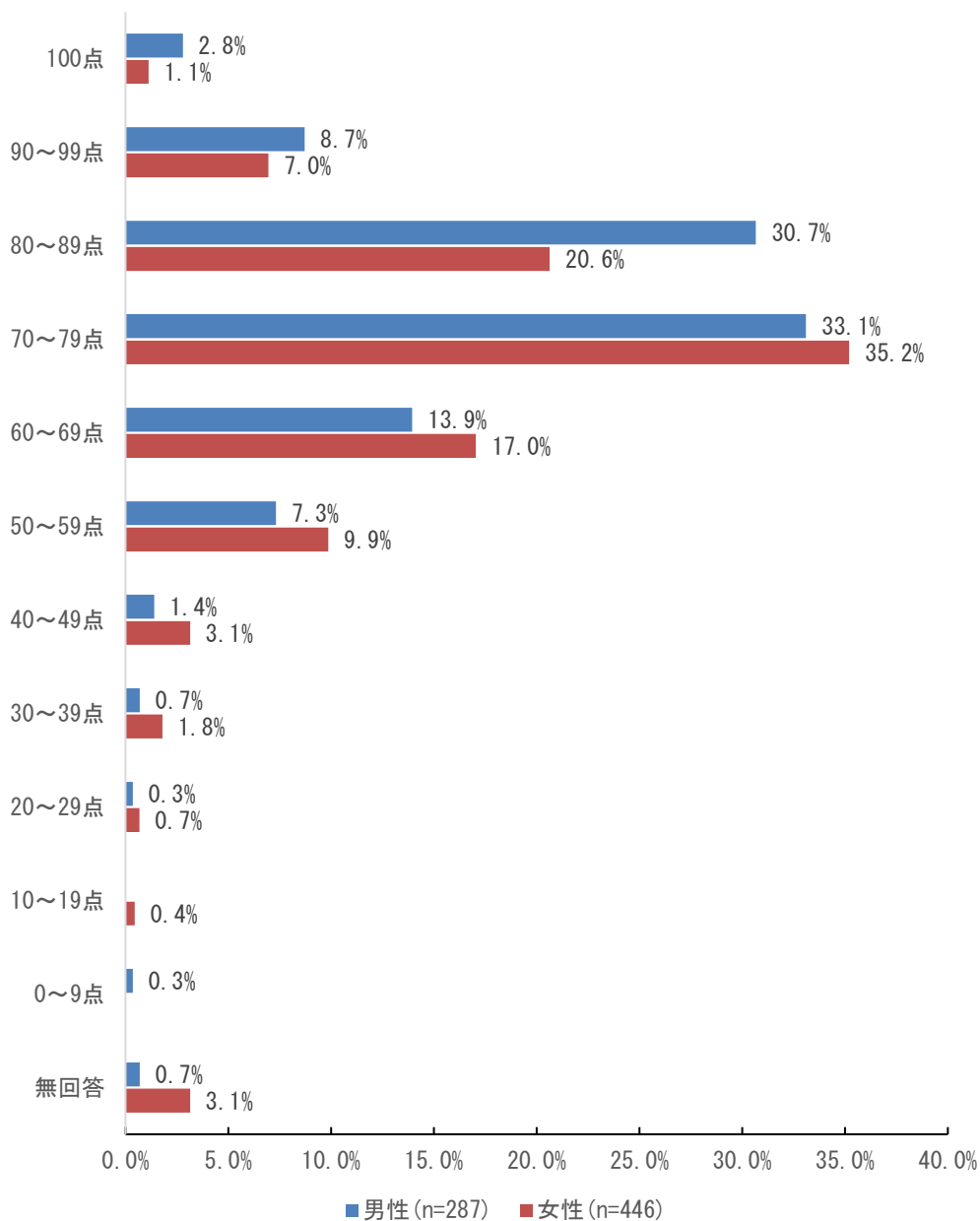


- ◆ 3年間の経年比較

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
平均点	69.5 点	68.2 点	70.3 点

(2) 性別

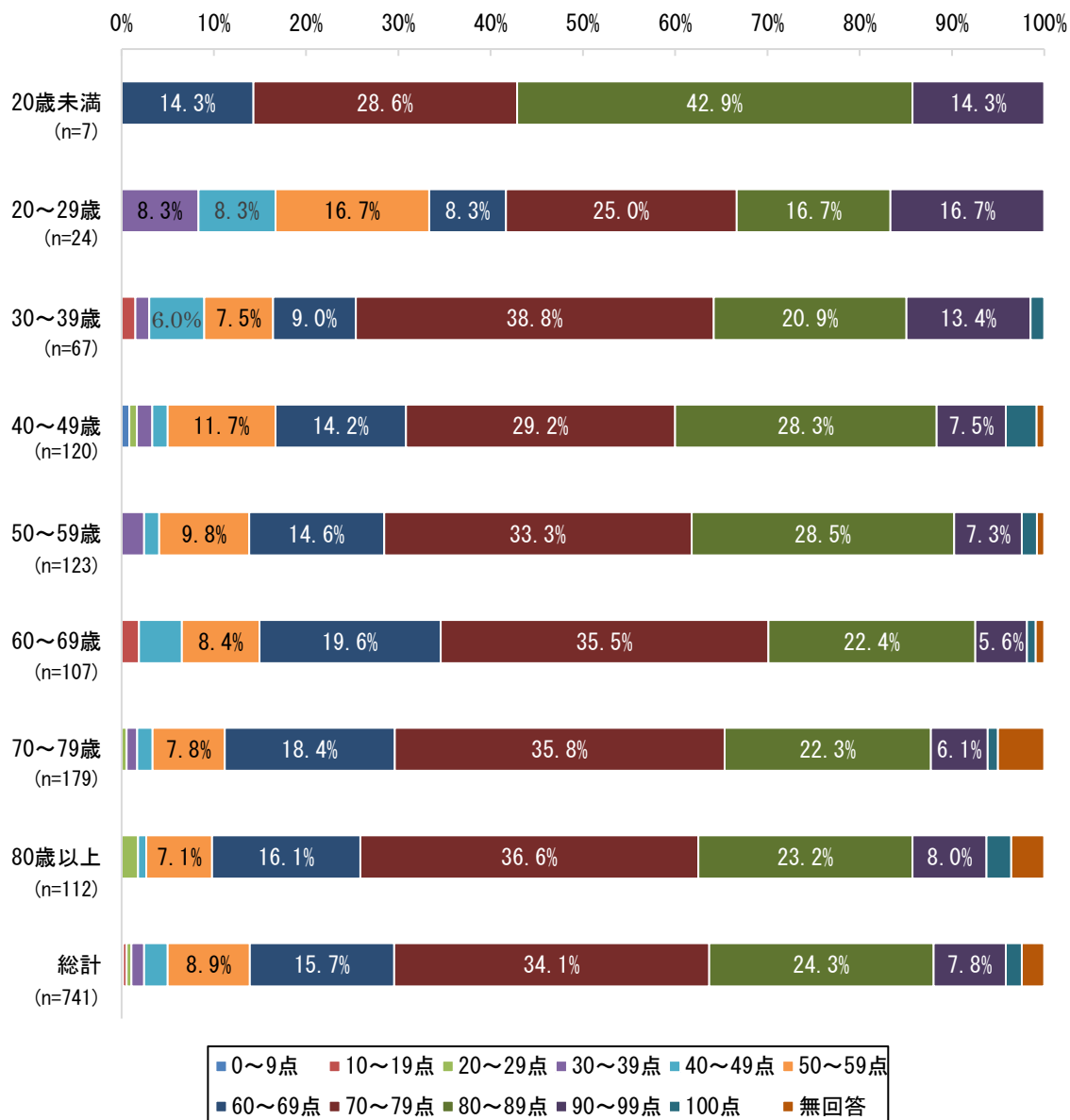
- ◆ 逗子市での生活の点数について、男女ともに「70～79点」とした人の割合が最も高くなっており、男性33.1%、女性35.2%となっている。
- ◆ 男性の平均は72.7点、女性の平均は68.9点であった。



(注) 性別「その他・回答しない」「無回答」を除く。

(3) 年齢別

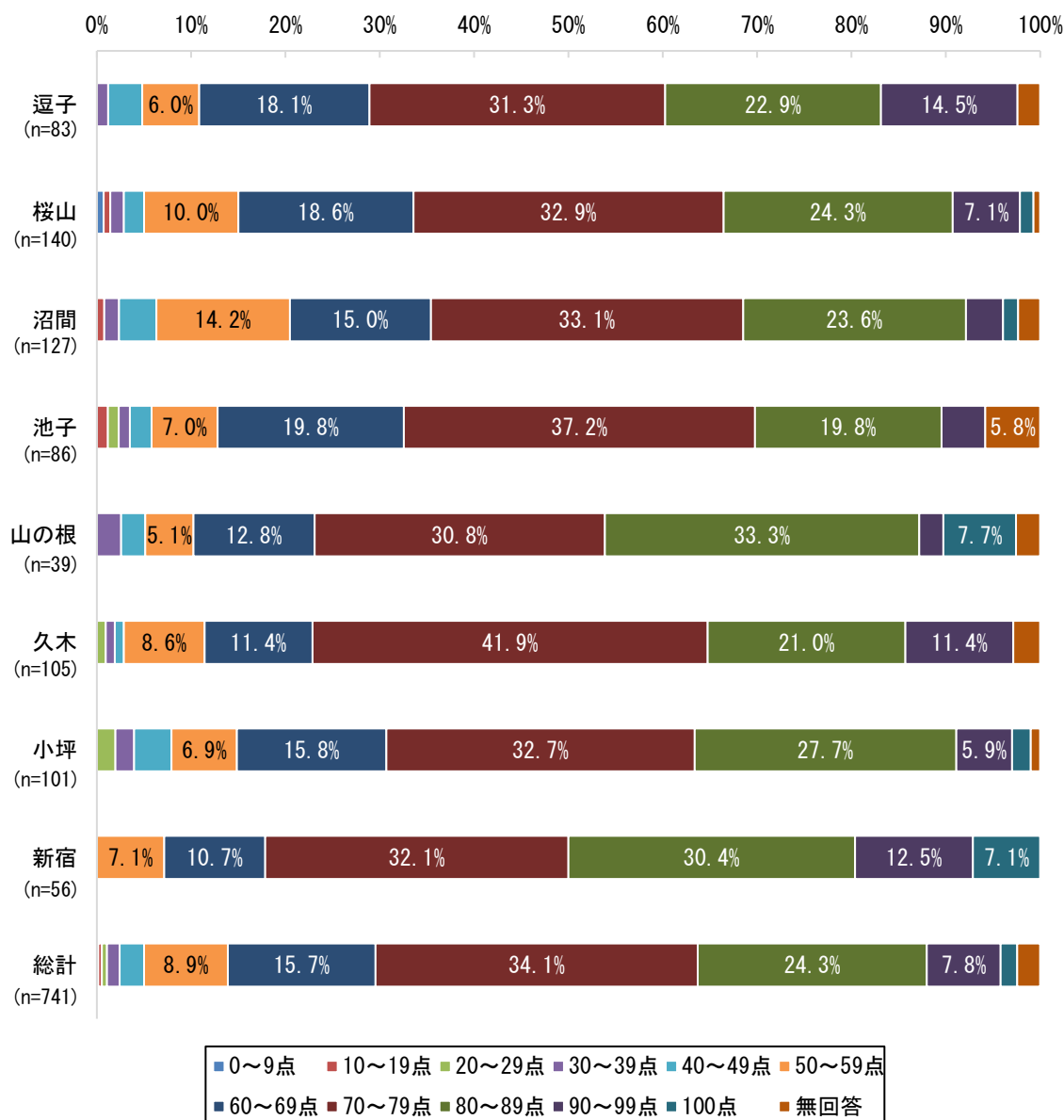
- ◆ 逗子市での生活の点数について、「20歳未満」では「80～89点」の割合、「20～29歳」「30～39歳」「40～49歳」「50～59歳」「60～69歳」「70～79歳」「80歳以上」では「70～79点」の割合が最も高くなっている。



(注) 年齢無回答を除く。5.0%以下の割合については数値の表記を割愛している。

(4) 地域別

- ◆ 逗子市での生活の点数について、「逗子」「桜山」「沼間」「池子」「久木」「小坪」「新宿」では「70～79点」の割合、「山の根」では「80～89点」の割合が最も高くなっている。



(注) 地域無回答を除く。5.0%以下の割合については数値の表記を割愛している。

8. 利用上の注意

構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはならない。

Ⅲ 調査票

1 枚目 表

逗子のまちづくりに関する アンケート調査ご協力のお願い

日頃より、市政推進のためにご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この調査は、市民の皆様のご生活意識などについて調査をさせていただくものです。その結果から、市政を総合的、計画的に進めていくための市の指針である「逗子市総合計画」や、「逗子市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標等の達成状況などを把握し、今後のまちづくりの参考とさせていただくための重要な調査です。

調査の対象として、市内にお住まいの1,500人の方を無作為に選ばせていただきましたところ、あなたに回答をお願いすることになりました。

お答えいただきました内容は、全て統計的に処理し、他の目的には一切使用いたしませんので、お考えのままをご記入ください。

ご多用のところ恐縮ですが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

2019年（令和元年）12月

逗子市長 桐ヶ谷 覚

■ご記入に当たってのお願い

1. この調査はあて名のご本人がご記入ください。
2. 「その他」にあてはまる場合は、その番号を○印で囲んだ上で、お手数ですが、（）内になるべく具体的にその内容をご記入ください。
3. 調査票は全部で3枚です。

■調査票の返送と調査に関するお問い合わせ

調査票にご記入いただきましたら、お手数ですが同封の返信用封筒（切手不要）で

12月20日（金）までにご投函ください。

この調査についてのお問い合わせは下記までお願いいたします。

逗子市 経営企画部 企画課企画係 橋本、仁科
電話 046-873-1111(内線 310・311)

裏面からご回答ください⇒⇒⇒

1 枚目 裏

問1 あなたは、今住んでいる逗子市に愛着を感じていますか。(〇は1つだけ)

1 感じる ⇒問1-1へ	3 どちらかというと感じない ⇒問1-2へ
2 どちらかというと感じる ⇒問1-1へ	4 感じない ⇒問1-2へ
問1-1 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)	問1-2 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)
1 自然環境がよい	1 住環境がよくない
2 住環境がよい	2 住み始めて日が浅い
3 生まれ育ったまち、長年住んでいるまち	3 行政サービス全般がよくない
4 その他 ()	4 その他 ()

問2 あなたは、今お住まいの場所に今後とも住み続けたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1 住み続けたい ⇒問2-1へ	2 市内の他の場所へ移りたい ⇒問2-2へ
	3 市外へ移りたい ⇒問2-2へ
問2-1 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)	問2-2 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)
1 住環境がよい	1 住環境がよくない
2 交通の便がよい	2 交通が不便
3 自然環境がよい	3 行政サービス全般がよくない
4 その他 ()	4 その他 ()

問3 あなたは、逗子市が「子育てしやすいまち」だと思いますか。(〇は1つだけ)

1 そう思う ⇒問3-1へ	3 どちらかというとは思わない ⇒問3-2へ
2 どちらかというと思う ⇒問3-1へ	4 そう思わない ⇒問3-2へ
問3-1 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)	問3-2 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)
1 自然環境がよい	1 公園や遊び場が少ない
2 子育て・教育サービスがよい	2 子育て・教育サービスがよくない
3 子育て・教育施設が充実している	3 子育て・教育施設が充実していない
4 治安がよい	4 バリアフリーが進んでいない
5 その他 ()	5 その他 ()

問4 あなたは、逗子市が「高齢者に優しいまち」だと思いますか。(〇は1つだけ)

1 そう思う ⇒問4-1へ	3 どちらかというとは思わない ⇒問4-2へ
2 どちらかというと思う ⇒問4-1へ	4 そう思わない ⇒問4-2へ
問4-1 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)	問4-2 上記を選択した理由は何ですか。 (〇はいくつでも)
1 高齢者サービスがよい	1 高齢者サービスがよくない
2 生活の便がよい	2 生活が不便
3 バリアフリーが進んでいる	3 バリアフリーが進んでいない
4 高齢者が社会参加しやすい	4 交通が不便
5 その他 ()	5 その他 ()

2 枚目 表

問 5 あなたが逗子市に住んでいて、**良い**と感じる事柄は何ですか。
(○はいくつでも)

1 通勤・通学に便利	2 買い物に便利	3 商売や仕事に便利
4 医療施設が整っている	5 行政施設が整っている	6 物価が安い
7 地価が安い	8 子育て環境がよい	9 教育環境がよい
10 海がある、海が近い	11 山がある、山が近い	12 まちの景観がよい
13 公害（振動、騒音、大気汚染）がない	14 地域活動が盛んである	
15 まちのイメージがよい	16 その他（	）

問 5-1 上記のうち、**一番良い**と感じる事柄の番号を
1つだけ記入してください。

問 6 あなたが逗子市に住んでいて、**不便または不満**を感じる事柄は何ですか。(○はいくつでも)

1 通勤・通学に不便	2 買い物に不便	3 商売や仕事に不便
4 医療施設が整っていない	5 行政施設が整っていない	6 物価が高い
7 地価が高い	8 子育て環境がよくない	9 教育環境がよくない
10 いい不動産物件がない	11 地域活動が盛んでない	12 まちのイメージが悪い
13 その他（		）

問 6-1 上記のうち、**一番不便または不満**を感じる事柄の番号を**1つだけ**記入してください。

問 7 あなたは、現在の逗子にどのようなイメージを持っていますか。また、将来はどうあってほしいと思いますか。**現在と将来それぞれ**について、**右枠の番号**に○印をつけてください。(○はいくつでも)

	現在のイメージ		将来のイメージ
1 自然に親しむことができる	1		1
2 歴史、伝統、文化が感じられる	2		2
3 閑静	3		3
4 活気・にぎわいがある	4		4
5 まちなみが美しい	5		5
6 身近に働く場所がある	6		6
7 身近で買い物するのに便利	7		7
8 通勤・通学・買い物に出かけるのに便利	8		8
9 気軽に行ける公園や広場が整備されている	9		9
10 病院や診療所に行くのに便利	10		10
11 スポーツがさかん	11		11
12 生涯学習がさかん	12		12
13 市民活動、地域活動がさかん	13		13
14 歩行者や車イスの人が安全に出歩ける	14		14
15 自転車を利用しやすい	15		15
16 その他（	16		16
）			

裏面にお進みください⇒⇒⇒

2枚目裏

問8 あなたは、逗子海岸にどのくらい行きますか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|-----------|-----------------|----------|
| 1 毎日・ほぼ毎日 | 2 週に1～3回 | 3 月に1～3回 |
| 4 年に数回 | 5 ほとんど行かない・行かない | |

問9 あなたは、この1年間に運動(散歩を含む)・スポーツをしましたか。(〇は1つだけ)

- | | | |
|-----------|-----------------|----------|
| 1 毎日・ほぼ毎日 | 2 週に1～3回 | 3 月に1～3回 |
| 4 年に数回 | 5 ほとんど行わない・行わない | |

問10 あなたは、主食・主菜・副菜をそろえた食事をどのくらい食べていますか。(〇は1つだけ)
 ※主食：主にご飯・パン・麺類の料理、主菜：主に魚・肉・卵・大豆製品を使った料理、副菜：主に野菜・きのこ・海藻を使った料理

問10-1 朝食	1 毎日・週に6日	2 週に2～5日	3 週に1日以下
問10-2 昼食	1 毎日・週に6日	2 週に2～5日	3 週に1日以下
問10-3 夕食	1 毎日・週に6日	2 週に2～5日	3 週に1日以下

問11 あなたは、全体的に考えると、男女の地位は平等になっていると思いますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-----------|-------------------|
| 1 男性の方が優遇 | 2 どちらかといえば男性の方が優遇 |
| 3 平等 | 4 どちらかといえば女性の方が優遇 |
| 5 女性の方が優遇 | 6 わからない・判断できない |

問12 フェアトレードについて、お伺いします。

問12-1 あなたは、「フェアトレード」という言葉を知っていますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|----------------------------|-----------|
| 1 知らない ⇒問13へ | } ⇒問12-2へ |
| 2 言葉は見聞きしたことはあるが、内容までは知らない | |
| 3 見聞きしたことがあり、内容も多少は知っている | |
| 4 見聞きしたことがあり、内容もよく知っている | |

問12-2 あなたは、フェアトレード商品を購入したことはありますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 市内で購入した | 2 市外で購入した |
| 3 購入したことがない | 4 わからない |

問12-3 あなたは、逗子市が「フェアトレードタウン」に認定されていることを知っていますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

3枚目表

問13 あなたは市の情報を何から得ていますか。(○はいくつでも)

- | | |
|---------------------|-------------------------|
| 1 広報ずし(紙版・全戸配布) | 2 Web版広報ずし(逗子市ホームページ掲載) |
| 3 声の広報ずし(個別配付、Web版) | 4 逗子市ホームページ |
| 5 SNS等 | 6 市議会だより |
| 7 広報板 | 8 湘南ビーチFM |
| 9 市の窓口・担当課 | 10 市からのダイレクト・メール |
| 11 電話・ファクシミリで問い合わせる | 12 電子メールで問い合わせる |
| 13 一般の新聞 | 14 友人・知人等の口コミ |
| 15 チラシ | 16 特にな |
| 17 その他() | |

問14 逗子市での生活に点数をつけたら、100点満点で何点だと思いますか。点数を整数で記入してください。

100点満点で

(参考)合格点を70点とします。

点

F1 あなたの性別は。(○は1つだけ)

- 1 男性 2 女性 3 その他・回答しない

F2 あなたの年齢は。(○は1つだけ)

- 1 20歳未満 2 20～29歳 3 30～39歳 4 40～49歳 5 50～59歳
6 60～69歳 7 70～79歳 8 80歳以上

F3 あなたのお住まいの地域は。(○は1つだけ)

- 1 逗子 2 桜山 3 沼間 4 池子
5 山の根 6 久木 7 小坪 8 新宿

ご協力ありがとうございました。

* 同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずに12月20日(金)までにご投かんください。

令和元年度
逗子のまちづくりに関するアンケート調査
集計結果

2020年（令和2年）4月

逗子市 経営企画部 企画課

〒249-8686 神奈川県逗子市逗子5丁目2番16番
電話 046-873-1111（代表）
FAX 046-873-4520
E-mail kikaku@city.zushi.lg.jp